こどもまんなか
こども家庭庁

若者10万人の総合調査
（ウェブアンケート調査・途中経過）

調査概要

○調査目的：若い世代の状況や課題を把握し、若年世代に対する施策の企画・立案の基礎資料を得ることを目的とする。
○調査対象：令和８年４月１日時点で満15歳から満39歳までの者　約10万人
○調査方法：インターネットによるアンケート調査（調査会社に登録しているモニターによる回答）
○調査期間：令和８年５月20日から８月５日まで

全体の結果をある程度把握する観点から『途中経過』として、７月23日までに回答があった者を一旦集計。
７月23日までに回答があった者：101,950人（うち有効回答数　67,905人）
※なお、男性24,161人（35.6%）・女性42,261人（62.2%）と女性の回答が多く、また、15～19歳8,309人、20～24歳8,107人、25～29歳12,382人、30～34歳17,189人、35～39歳21,918人と年齢階級ごとの集計対象者数が大きく異なるため、特に全体の値を参照する際は留意が必要。

結果の主なポイント

○普段感じている困り事として、「自分の見た目が気に入らない」や「将来の見通しが持てない」といった自分に関することや、「人を信頼することが難しい」などの人間関係に関わることが上位に挙げられ、いずれも5割以上。特に、人間関係の困り事は、既婚者よりも未婚者の方が、より多く感じている。また、住宅費負担は、未婚者よりも既婚者の方が、大きいと感じている者が多くみられる一方、住宅環境は、30代において、既婚者よりも未婚者の方が、よくないと感じている者が多く見られる。
○結婚のハードルとして、「経済的不安」や「自由時間・趣味時間の減少」、「出会いのなさ」が上位に挙げられており、特に「出会いのなさ」は女性で高く、かつ年齢階級が高いほど高くなる傾向にある。また、結婚より優先されるものとして、「余暇・趣味を楽しむこと」は男女・年齢階級によらず約5割と高い水準であった。
○SNSの利用制限については男女・年齢階級によらず5割以上の方が肯定的であった。

今後について

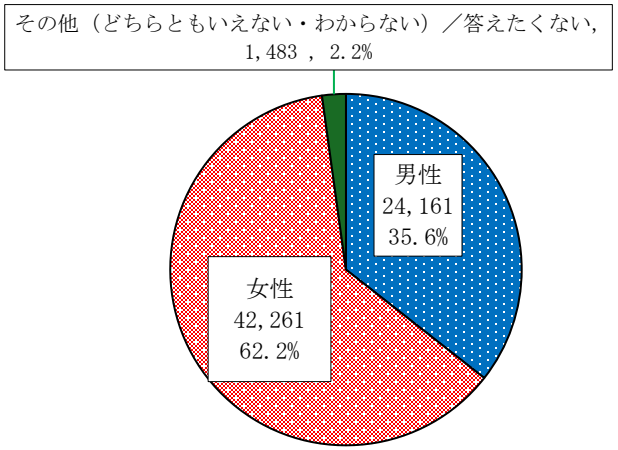
○今後も引き続き、大規模調査であることを活かした「年齢別」・「地域別」等の更なる詳細な分析を実施しつつ、若者支援団体等と連携した現場レベルの情報収集や既存の調査研究の整理・分析も組み合わせ、若者の実態や支援ニーズをきめ細かく捉えていき、得られた結果を、若者政策の基本設計（グランドデザイン）に活かしつつ、年度末の最終報告書に取りまとめていく。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

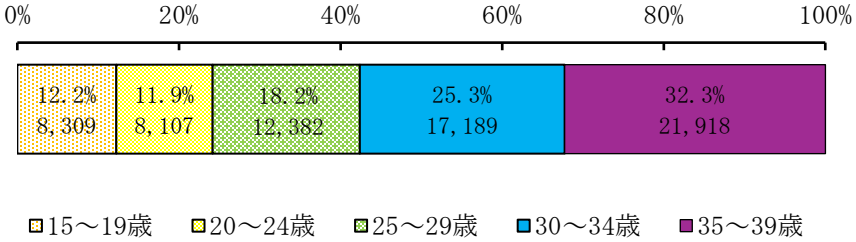
回答者の属性

○ 回答者の性別は「男性」35.6%、「女性」62.2%で、女性が約6割を占めている（図表１）。
○ 回答者の年齢は「35～39 歳」の割合が32.3%と最も高く、「20～24歳」の割合が11.9%と最も低い（図表２）。
○ 回答者の居住地は、「関東」39.8%、「近畿」16.5%、「東海」11.8%で、３大都市圏で7割弱を占める（図表３）。
○ 回答者の婚姻状況は「既婚（初婚、再婚）」が33.5%、「未婚（離別・死別含む）」が66.5%となった（図表４）。
○ 回答者の最後に通った学校は、「大学」が45.6%で最多となり、次いで「高等学校」が26.9%となった（図表５）。そのうち、81.2%の方が卒業、在学中は15.5%、中退したのが3.3%となった（図表６）。

【図表１．性別】（n=67,905）

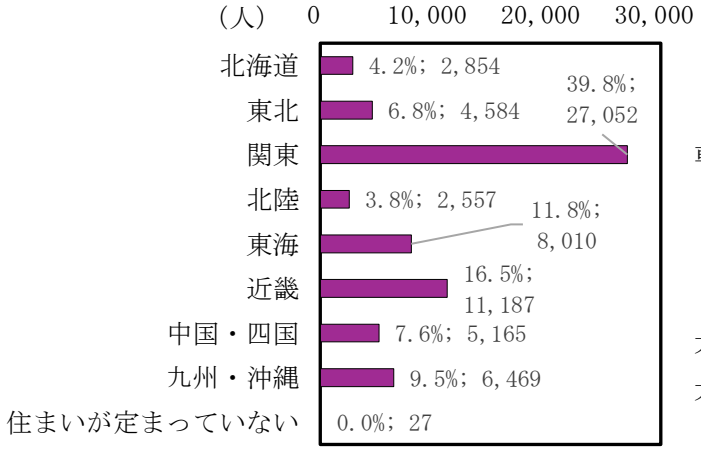


【図表２．年齢階級】（n=67,905）

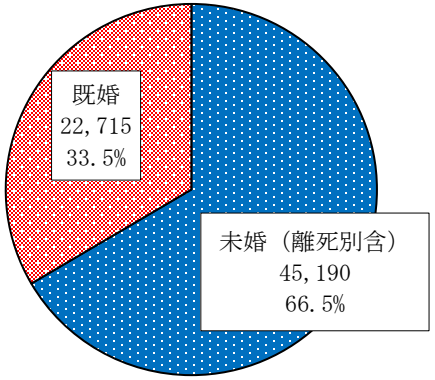


（注１）関東とは、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県を指す。北陸とは、新潟県、富山県、石川県、福井県を指す。東海とは、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県を指す。

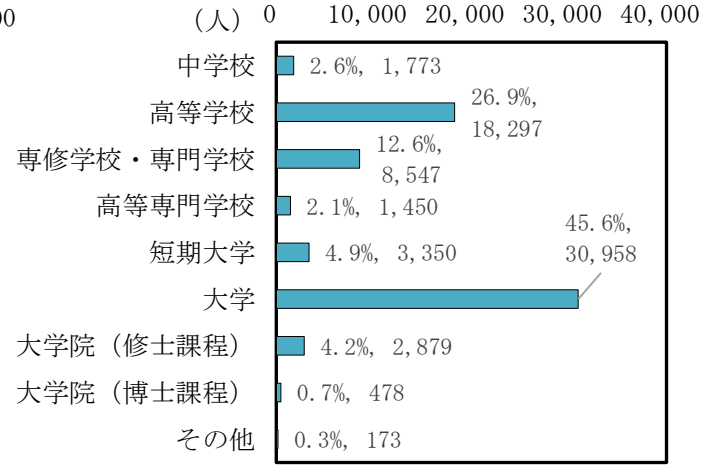
【図表３．居住地】（n=67,905）



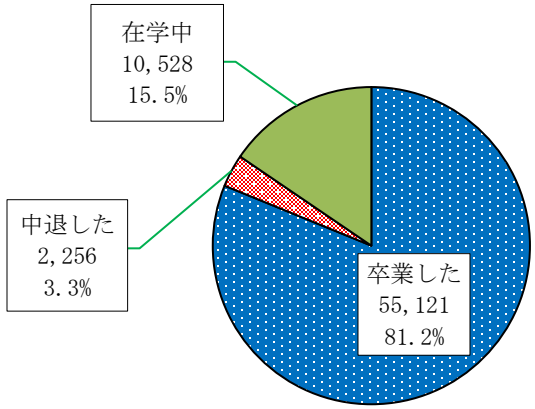
【図表４．婚姻状況】（n=67,905）



【図表５．最後に通った学校】（n=67,905）



【図表６．卒業状況】（n=67,905）

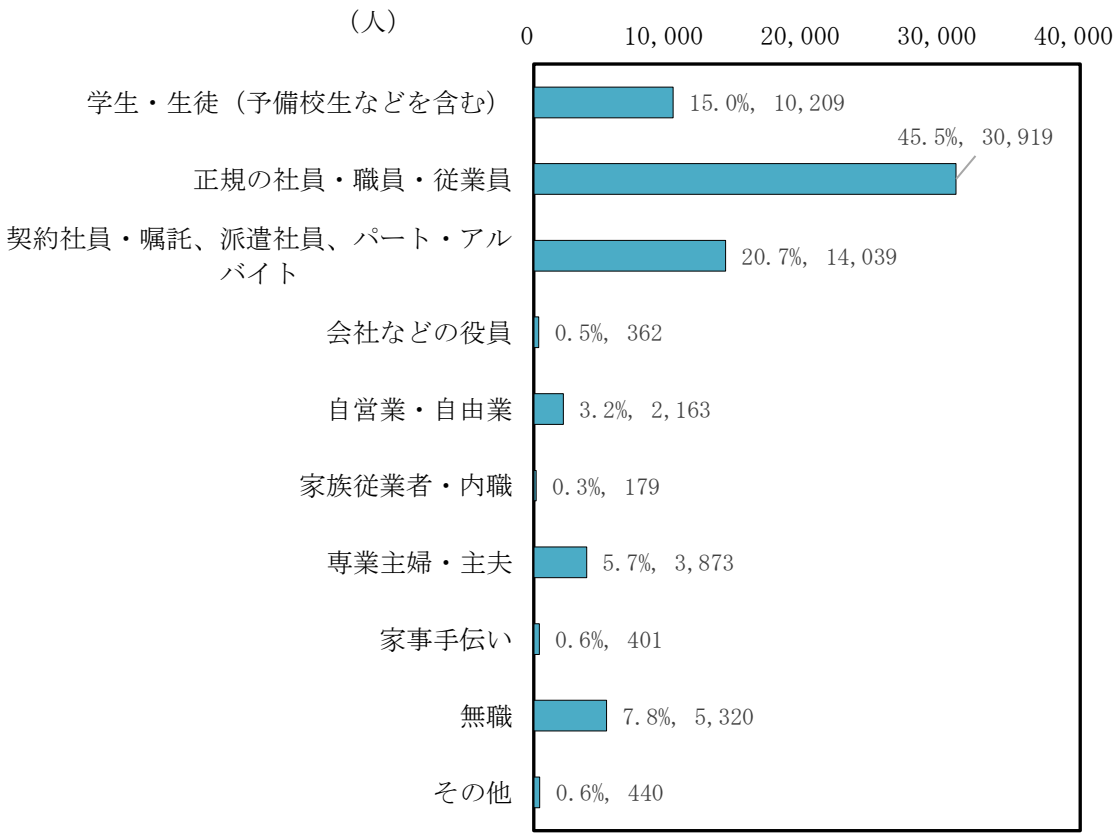


若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

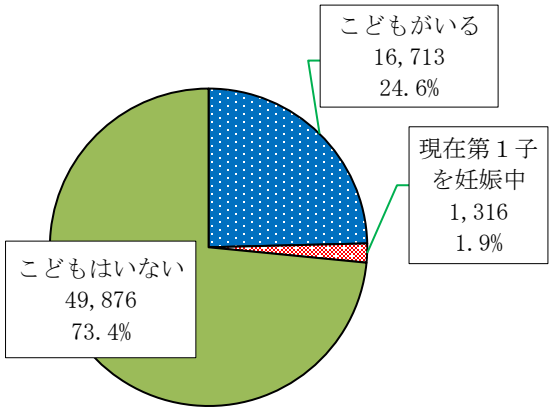
回答者の属性

○ 回答者の就業形態は「正規の社員・職員・従業員」が45.5%で最多。パート等は20.7%、無職は7.8%となった（図表７）。
○「こどもがいる」割合は24.6%であり、約7割の方はこどもはいなかった（図表８）。
○「こどもがいる」と回答した者のうち、１人が47.3%、２人が39.3%、３人が11.0%となった（図表９）。

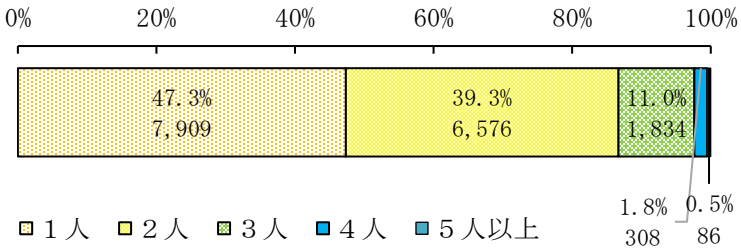
【図表７．就業形態】
（n=67,905）



【図表８．こどもの有無】（n=67,905）



【図表９．こどもの人数】（n=16,713）



若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

生活満足度、自己肯定感等、孤独・孤立感

○ 生活満足度、自己肯定感等、孤独・孤立感といったウェルビーイングについて、全体的に未婚より既婚の方が高い（図表10）。
○ 特に、男女ともに未婚の30代は生活満足度が低く、孤独・孤立感が高い傾向にある。

【図表10. 生活満足度、自己肯定感等、孤独・孤立感】（n=66,422）

婚姻状況	性別	年齢階級別	生活満足度	＜自己肯定感等＞ 自分には自分らしさというものがあると思う	今の自分が好きだ	自分自身に満足している	自分は社会から支援され、支えられていると思う	全体として、自分が人生を生きる上で日々、行っていることには価値があると思う	＜孤独・孤立感＞ 自分には人とのつきあいがないと感じることがある	自分は取り残されていると感じることがある	自分は他の人たちから孤立していると感じることがある	孤独であると感じる
未婚	男性	15－19歳	6.70	79.5%	61.5%	54.9%	72.6%	67.2%	51.3%	54.1%	50.6%	63.3%
未婚	男性	20－24歳	5.90	74.8%	55.8%	49.3%	65.9%	61.9%	56.3%	53.0%	51.0%	65.5%
未婚	男性	25－29歳	5.21	70.1%	49.5%	42.4%	54.5%	53.5%	59.8%	55.2%	53.1%	66.3%
未婚	男性	30－34歳	4.90	68.3%	44.1%	37.4%	48.1%	48.5%	67.0%	60.8%	59.0%	71.1%
未婚	男性	35－39歳	4.62	67.5%	41.6%	35.7%	46.4%	44.0%	70.5%	60.4%	60.7%	71.2%
未婚	女性	15－19歳	6.58	76.9%	53.1%	45.5%	70.2%	62.4%	52.9%	59.5%	55.9%	70.7%
未婚	女性	20－24歳	5.94	73.4%	51.5%	43.9%	60.8%	57.1%	59.4%	58.0%	53.6%	70.1%
未婚	女性	25－29歳	5.38	70.8%	48.1%	40.9%	51.8%	51.2%	63.0%	58.9%	55.8%	71.6%
未婚	女性	30－34歳	4.98	68.6%	41.3%	33.6%	45.7%	44.5%	68.7%	63.4%	60.4%	73.7%
未婚	女性	35－39歳	4.77	68.7%	39.9%	32.5%	45.5%	43.8%	72.0%	64.6%	62.7%	74.4%
既婚	男性	15－19歳	5.48	65.2%	52.2%	52.2%	69.6%	60.9%	47.8%	34.8%	39.1%	60.9%
既婚	男性	20－24歳	6.04	75.0%	63.2%	52.9%	67.6%	73.5%	42.6%	39.7%	44.1%	48.5%
既婚	男性	25－29歳	6.50	77.4%	67.8%	62.2%	69.0%	71.6%	46.0%	35.0%	34.6%	47.9%
既婚	男性	30－34歳	6.36	76.7%	62.5%	56.7%	60.9%	69.9%	51.1%	39.1%	36.8%	50.6%
既婚	男性	35－39歳	6.25	76.6%	59.9%	53.0%	59.2%	66.4%	53.5%	40.9%	40.4%	52.6%
既婚	女性	15－19歳	6.37	82.7%	53.8%	46.2%	59.6%	67.3%	55.8%	50.0%	42.3%	67.3%
既婚	女性	20－24歳	6.52	77.0%	60.5%	55.1%	60.2%	63.9%	53.4%	46.9%	44.3%	61.1%
既婚	女性	25－29歳	6.47	75.7%	61.4%	54.6%	61.4%	65.6%	56.8%	44.5%	42.5%	58.6%
既婚	女性	30－34歳	6.37	76.9%	57.9%	50.7%	59.0%	62.9%	59.3%	48.4%	45.3%	59.2%
既婚	女性	35－39歳	6.17	73.8%	52.0%	44.6%	57.2%	61.5%	60.9%	49.9%	48.4%	59.2%

（注１）生活満足度は、「あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を０点、「非常に満足している」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。」の設問に対する点数。
（注２）自己肯定感等は、設問に対して「あてはまる」又は「どちらかというとあてはまる」と回答した者の割合。孤独・孤立感は、左３つの設問については「時々ある」又は「常にある」と回答した者の割合。一番右の設問については「たまにある」、「時々ある」又は「しばしばある・常にある」と回答した者の割合。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

高校生くらいまでの経験

○ 男女ともに、年齢階級が低くなるほど、家庭の経済状況がよくなかったと回答する割合が低い傾向にある（図表11）。
○ また、児童図書や絵本を読んだり、誰かに読み聞かせてもらったりしたことがあった割合は、年齢階級が低くなるほど、高い傾向にある。

【図表11. 高校生くらいまでの経験】（n=66,422）

性別	年齢階級別	集計対象者数	家の経済状況がよくなかった	家族同士の仲が悪かった	親の離別・死別・未婚などにより、ひとり親家庭で育った	親（保護者）が全員、仕事に就いていない時期があった	学校でいじめをうけていた時期があった	勉強についていくのが難しかった	居場所がなかった	児童劇の鑑賞をする機会があった	児童図書や絵本を読んだり、誰かに読み聞かせてもらったりしたことがあった
男性	15－19歳	2,165	22.6%	22.6%	13.3%	8.2%	26.3%	36.9%	18.8%	26.4%	51.7%
男性	20－24歳	2,164	24.7%	23.8%	14.0%	10.1%	27.4%	31.7%	20.7%	25.0%	45.3%
男性	25－29歳	3,749	28.3%	25.8%	15.6%	10.2%	32.3%	32.8%	22.1%	23.2%	41.6%
男性	30－34歳	6,627	27.8%	27.0%	14.8%	10.5%	34.6%	34.2%	22.3%	22.0%	36.9%
男性	35－39歳	9,456	28.3%	25.8%	12.6%	9.5%	31.6%	33.2%	21.3%	21.9%	35.0%
女性	15－19歳	5,843	23.3%	28.6%	14.8%	7.4%	26.2%	39.2%	24.1%	31.9%	62.1%
女性	20－24歳	5,706	25.9%	31.0%	17.6%	7.8%	33.2%	33.8%	26.4%	30.9%	58.6%
女性	25－29歳	8,334	27.8%	31.8%	17.1%	8.8%	36.1%	32.6%	25.4%	29.5%	52.7%
女性	30－34歳	10,248	29.3%	32.5%	16.4%	9.0%	41.1%	34.5%	27.7%	28.4%	51.3%
女性	35－39歳	12,130	30.0%	33.4%	13.7%	8.1%	41.5%	35.9%	29.5%	30.7%	49.3%

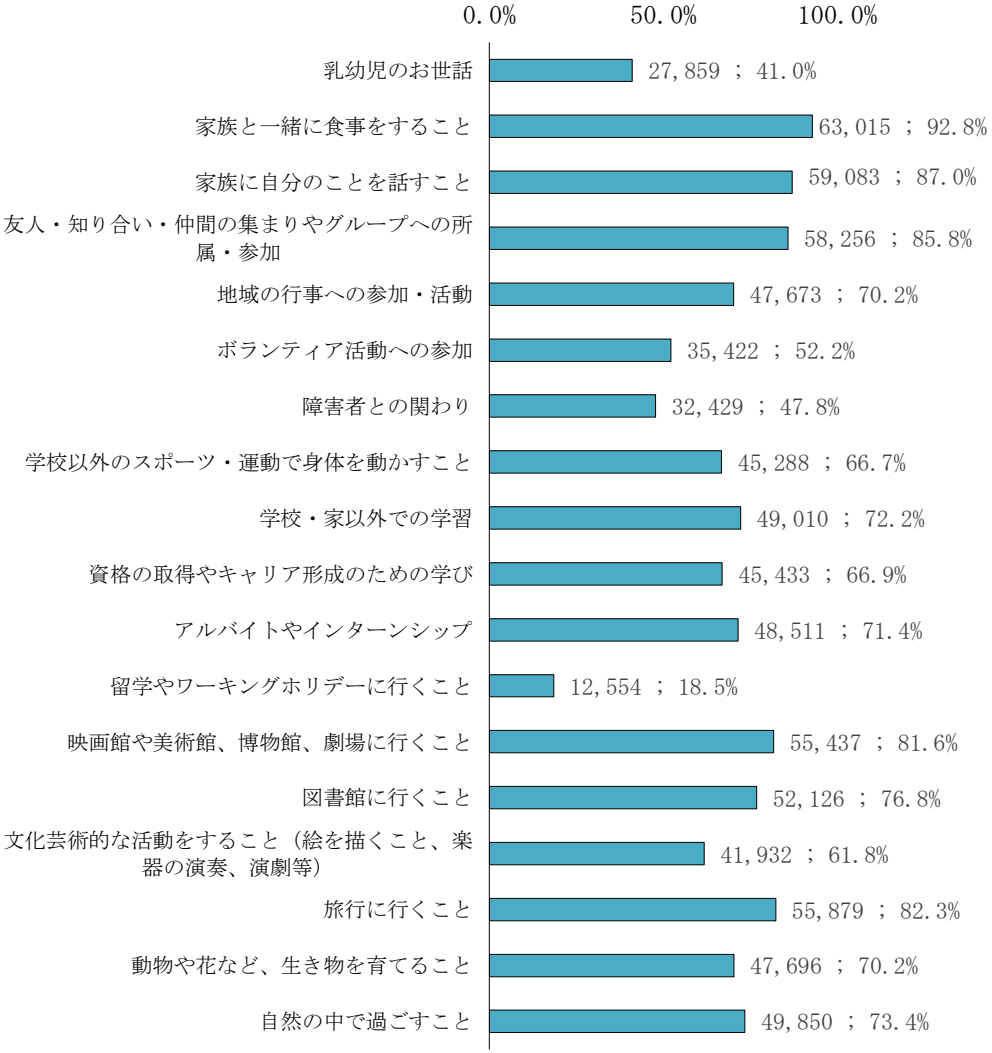
（注１）「あなたが生まれてから高校生くらいまでのことについてお聞きします。あてはまるものをお選びください。」という設問。
（注２）それぞれの設問に対して「あてはまる」又は「どちらかといえば、あてはまる」と回答した者の割合。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

体験活動

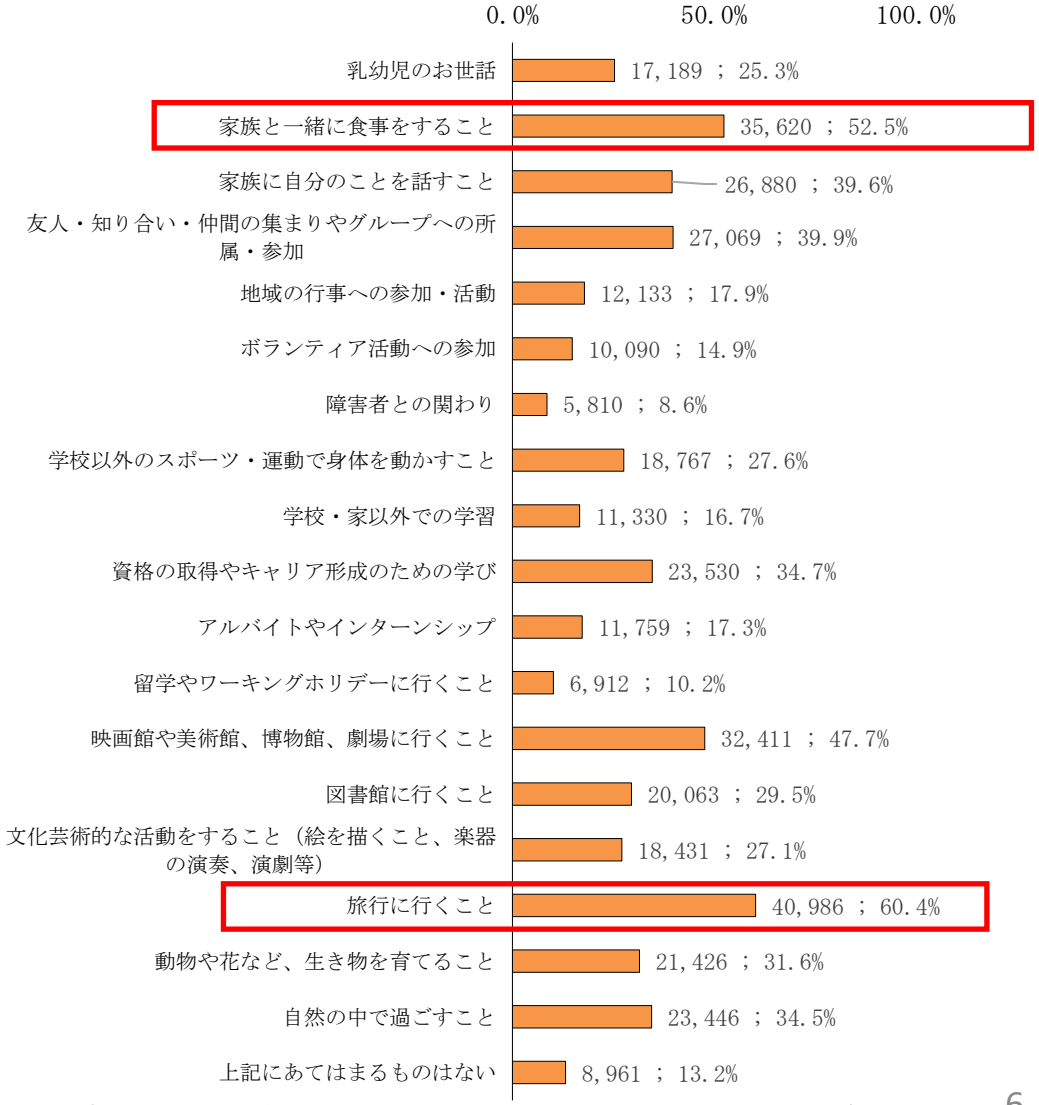
○ これから体験したいことは「旅行」が60.4%で最多。次いで「家族と一緒に食事をすること」が52.5%となった（図表13）。

【図表12. これまでに体験したこと】（n=67,905）



（注１）「あなたは、これまでに次のようなことをどのくらい経験したことがありますか。」という設問。
（注２）それぞれの設問に対して「あてはまる」又は「どちらかといえば、あてはまる」と回答した者の割合。

【図表13. これから体験したいこと】（n=67,905）



（注）「あなたは、今後、次のようなことを経験したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。」という設問。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

体験活動（詳細分析）

○ 20代前半未満の未婚女性は、旅行や映画館・劇場等に行くことなど趣味に関する体験や、留学や資格取得等のキャリア形成に関する経験への意欲が高い（図表14）。
○ また、資格取得やキャリア形成のための学びについては、未婚者は年齢階級が低いほど意欲が高い傾向にある。

【図表14. 男女・年齢階級別　これから体験したいこと】
（n=67,905）

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	乳幼児のお世話	家族と一緒に食事をすること	家族に自分のことを話すこと	友人・知り合い・仲間の集まりやグループへの所属・参加	地域の行事への参加・活動	ボランティア活動への参加	障害者との関わり	学校以外のスポーツ・運動で身体を動かすこと	学校・家以外での学習	資格の取得やキャリア形成のための学び	アルバイトやインターンシップ	留学やワーキングホリデーに行くこと	映画館や美術館、博物館、劇場に行くこと	図書館に行くこと	文化芸術的な活動をすること（絵を描くこと、楽器の演奏、演劇等）	旅行に行くこと	動物や花など、生き物を育てること	自然の中で過ごすこと
未婚	男性	15－19歳	2,142	16.9%	43.3%	34.7%	46.4%	24.0%	23.2%	10.8%	37.8%	25.0%	37.2%	38.8%	12.8%	41.2%	25.4%	24.3%	50.9%	22.6%	30.2%
未婚	男性	20－24歳	2,096	15.7%	43.8%	31.8%	40.0%	21.2%	17.7%	9.7%	31.7%	19.8%	37.9%	24.6%	11.7%	40.9%	26.2%	24.3%	52.3%	22.5%	31.1%
未婚	男性	25－29歳	3,104	12.6%	36.8%	27.1%	32.2%	14.0%	13.1%	7.2%	25.8%	14.1%	28.8%	11.7%	7.7%	38.1%	23.0%	21.1%	49.0%	19.9%	29.8%
未婚	男性	30－34歳	4,371	12.9%	34.4%	23.2%	28.9%	13.1%	10.5%	6.1%	24.1%	12.7%	28.5%	8.5%	5.4%	38.2%	22.1%	18.3%	48.6%	20.0%	29.0%
未婚	男性	35－39歳	5,310	10.6%	33.5%	22.4%	26.0%	12.1%	10.5%	6.7%	23.7%	11.7%	25.8%	9.2%	4.7%	35.9%	21.9%	17.2%	46.2%	21.7%	32.2%
未婚	女性	15－19歳	5,791	28.3%	51.5%	41.2%	48.7%	23.2%	28.1%	15.0%	33.7%	26.8%	43.4%	51.0%	23.6%	55.1%	32.5%	39.5%	60.1%	33.9%	31.8%
未婚	女性	20－24歳	5,354	26.2%	53.5%	42.9%	46.1%	19.5%	19.4%	11.4%	29.6%	19.9%	43.1%	27.9%	16.1%	55.1%	33.2%	37.8%	63.7%	35.8%	35.4%
未婚	女性	25－29歳	5,730	22.1%	48.2%	37.1%	38.1%	12.8%	11.6%	7.0%	23.2%	13.3%	36.8%	12.3%	12.3%	51.5%	29.8%	30.5%	61.7%	32.6%	32.9%
未婚	女性	30－34歳	4,893	18.8%	48.1%	35.8%	37.1%	12.2%	11.2%	6.7%	22.8%	14.6%	35.9%	12.2%	9.4%	55.9%	33.3%	32.0%	63.4%	36.3%	35.8%
未婚	女性	35－39歳	5,128	15.4%	46.5%	32.8%	33.7%	11.4%	11.1%	6.5%	20.6%	13.4%	33.8%	11.1%	8.4%	55.2%	34.6%	30.8%	63.3%	37.2%	37.4%
既婚	男性	15－19歳	23	26.1%	43.5%	34.8%	30.4%	4.3%	8.7%	0.0%	26.1%	4.3%	13.0%	8.7%	4.3%	34.8%	13.0%	13.0%	43.5%	30.4%	17.4%
既婚	男性	20－24歳	68	29.4%	54.4%	38.2%	32.4%	30.9%	27.9%	7.4%	27.9%	16.2%	30.9%	13.2%	11.8%	17.6%	16.2%	25.0%	41.2%	13.2%	22.1%
既婚	男性	25－29歳	645	34.3%	53.2%	40.5%	39.4%	18.3%	14.0%	10.4%	36.0%	16.9%	34.1%	7.1%	7.0%	31.8%	21.2%	16.0%	52.2%	25.9%	31.9%
既婚	男性	30－34歳	2,256	37.0%	61.1%	42.9%	40.8%	21.3%	13.7%	8.2%	35.2%	17.8%	32.9%	7.2%	7.3%	38.3%	22.6%	18.0%	59.4%	24.9%	34.0%
既婚	男性	35－39歳	4,146	29.2%	64.0%	43.5%	39.1%	22.4%	14.3%	8.0%	36.7%	18.5%	31.4%	7.4%	6.6%	39.0%	23.9%	16.4%	61.3%	27.5%	37.0%
既婚	女性	15－19歳	52	51.9%	73.1%	53.8%	59.6%	32.7%	30.8%	7.7%	32.7%	13.5%	34.6%	17.3%	13.5%	48.1%	30.8%	17.3%	75.0%	53.8%	36.5%
既婚	女性	20－24歳	352	47.4%	61.6%	50.3%	43.5%	16.8%	15.6%	11.1%	23.3%	13.6%	37.2%	16.2%	7.7%	38.9%	21.3%	24.4%	57.1%	34.7%	27.8%
既婚	女性	25－29歳	2,604	48.7%	69.0%	55.7%	45.8%	20.1%	12.7%	7.6%	25.8%	14.4%	34.6%	12.2%	8.5%	45.7%	27.8%	23.7%	67.4%	38.9%	36.1%
既婚	女性	30－34歳	5,355	45.9%	72.8%	58.4%	49.1%	22.4%	13.5%	7.7%	28.9%	16.2%	35.6%	13.1%	8.1%	51.7%	34.4%	27.9%	72.8%	39.7%	39.8%
既婚	女性	35－39歳	7,002	36.5%	74.2%	57.2%	47.9%	24.1%	14.5%	8.8%	28.1%	16.9%	33.8%	14.5%	7.3%	55.1%	38.2%	28.4%	73.9%	40.8%	40.6%

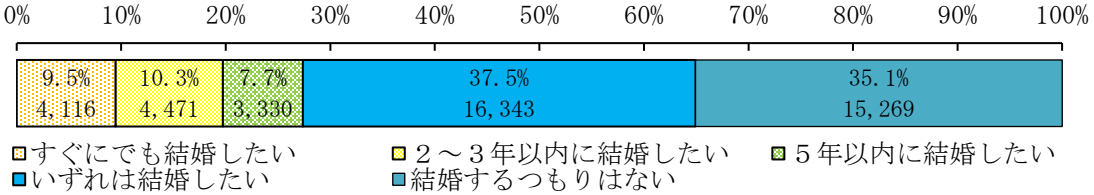
（注）「あなたは、今後、次のようなことを経験したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。」という設問。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

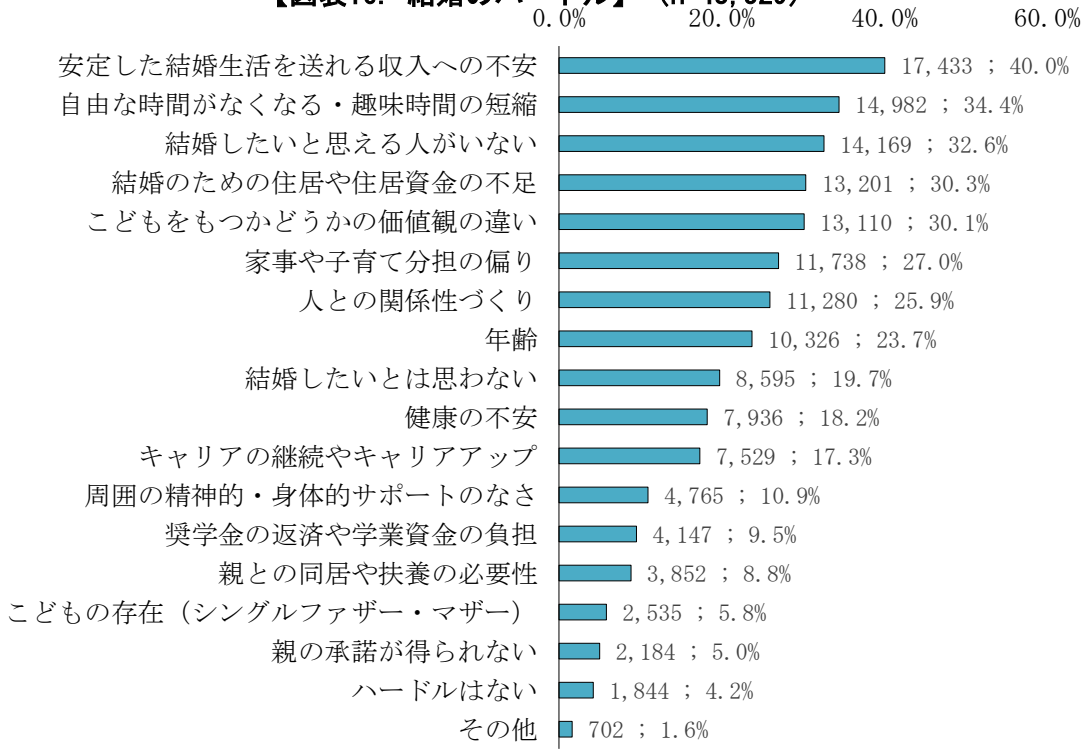
結婚

○「すぐにでも結婚したい」が9.5%、「２～３年以内に結婚したい」が10.3%、「５年以内に結婚したい」が7.7%となった（図表15）。
○ 結婚のハードルは「経済的不安」、「自由時間減少」、「いい人との出会いがない」が上位にあがっている（図表16）。
○ 結婚より優先されるものは「余暇・趣味」が半数越え（図表17）。

【図表15. 結婚意欲】（n=43,529）

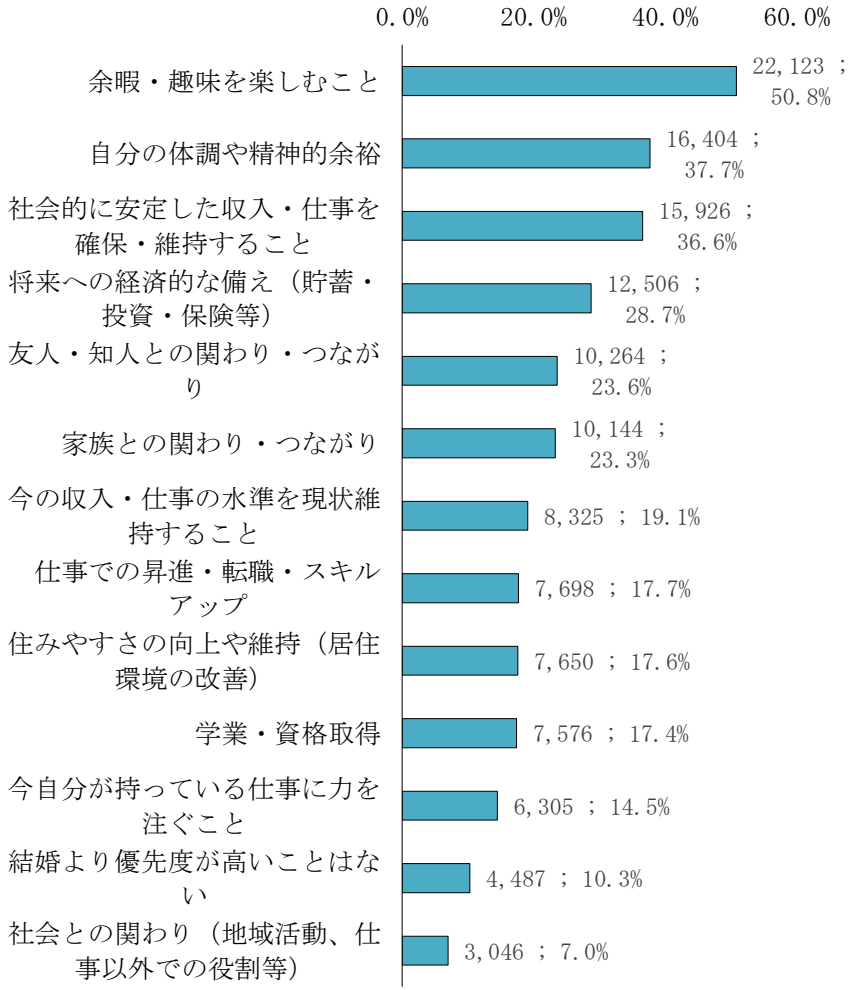


【図表16. 結婚のハードル】（n=43,529）



（注１）未婚者を対象として集計。離死別を含まない。
（注２）結婚のハードルは、「あなたが今後結婚するとしたら、どのようなことが結婚のハードルになると思いますか。以下の項目のうち、あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。

【図表17. 結婚より優先されるもの】（n=43,529）



（注）「あなた自身の今の生活において、結婚よりも優先度が高いことはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。」という設問。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

結婚（詳細分析）

○「結婚のハードル」として女性は20代前半までは「家事や子育て分担の偏り」が高いがそれ以降の年齢階級では低くなっている一方で、年齢階級が高いほど「結婚したいと思える人がいない」の割合が高い傾向を示している（図表18）。
○「結婚より優先されるもの」は「余暇・趣味」は男女問わずどの年代でも高い水準となっている（図表19）。

【図表18. 男女・年齢階級別　結婚のハードル】（n=42,346）

性別	年齢階級別	集計対象者数	こどもをもつかどうかの価値観の違い	家事や子育て分担の偏り	キャリアの継続やキャリアアップ	結婚したいと思える人がいない	自由な時間がなくなる・趣味時間の短縮	安定した結婚生活を送れる収入への不安	結婚のための住居や住居資金の不足	親の承諾が得られない	親との同居や扶養の必要性	奨学金の返済や学業資金の負担	周囲の精神的・身体的サポートのなさ	こどもの存在（シングルファザー・マザー）	年齢	健康の不安	人との関係性づくり	その他	ハードルはない	結婚したいとは思わない
男性	15－19歳	2,141	34.1%	31.8%	15.1%	24.4%	33.6%	42.9%	32.2%	5.6%	7.4%	14.6%	11.7%	7.8%	14.6%	15.1%	27.4%	1.3%	5.5%	14.6%
男性	20－24歳	2,090	30.6%	23.6%	18.1%	26.7%	34.1%	39.9%	31.6%	5.7%	8.1%	13.4%	10.5%	6.7%	14.9%	14.4%	24.0%	1.8%	5.4%	15.4%
男性	25－29歳	3,071	24.7%	18.7%	16.4%	26.8%	33.5%	37.6%	30.5%	5.5%	7.8%	10.7%	10.1%	5.4%	18.1%	15.1%	22.9%	2.1%	6.5%	20.8%
男性	30－34歳	4,241	24.1%	18.0%	13.8%	29.3%	32.9%	40.5%	30.9%	5.4%	9.1%	9.1%	10.3%	5.3%	25.8%	17.7%	25.0%	1.5%	5.2%	22.8%
男性	35－39歳	5,054	19.9%	13.4%	9.5%	28.9%	30.0%	37.4%	28.7%	3.4%	10.0%	6.2%	8.3%	4.1%	34.7%	21.2%	25.3%	1.7%	4.1%	26.7%
女性	15－19歳	5,783	39.1%	42.5%	22.2%	35.5%	37.7%	44.0%	31.2%	5.2%	6.3%	12.8%	13.1%	8.1%	15.1%	13.6%	26.4%	1.4%	3.2%	12.4%
女性	20－24歳	5,325	35.0%	34.0%	26.1%	32.6%	34.2%	43.6%	33.2%	6.1%	7.1%	12.0%	11.9%	5.8%	13.5%	15.1%	24.1%	1.6%	3.6%	14.4%
女性	25－29歳	5,584	31.5%	29.8%	20.8%	33.6%	36.3%	42.1%	31.9%	4.8%	8.4%	9.6%	11.1%	5.6%	21.5%	18.0%	24.5%	1.3%	4.7%	16.4%
女性	30－34歳	4,528	33.0%	28.3%	16.3%	38.6%	37.7%	39.2%	29.1%	4.9%	10.5%	7.2%	11.2%	5.3%	33.4%	22.0%	29.4%	1.5%	3.7%	20.8%
女性	35－39歳	4,529	28.8%	24.2%	12.3%	41.0%	35.2%	35.5%	26.7%	4.0%	13.5%	3.9%	10.3%	5.0%	39.8%	27.5%	30.7%	1.6%	2.8%	26.1%

（注）「あなたが今後結婚するとしたら、どのようなことが結婚のハードルになると思いますか。以下の項目のうち、あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。

【図表19. 男女・年齢階級別　結婚より優先されるもの】（n=42,346）

性別	年齢階級別	集計対象者数	仕事での昇進・転職・スキルアップ	社会的に安定した収入・仕事を確保・維持すること	今自分が持っている仕事に力を注ぐこと	今の収入・仕事の水準を現状維持すること	学業・資格取得	余暇・趣味を楽しむこと	住みやすさの向上や維持（居住環境の改善）	将来への経済的な備え（貯蓄・投資・保険等）	家族との関わり・つながり	友人・知人との関わり・つながり	社会との関わり（地域活動、仕事以外での役割等）	自分の体調や精神的余裕	結婚より優先度が高いことはない
男性	15－19歳	2,141	20.5%	35.0%	13.5%	15.1%	39.5%	52.8%	16.1%	24.3%	27.1%	35.4%	10.2%	30.1%	7.8%
男性	20－24歳	2,090	22.4%	40.3%	17.5%	19.4%	22.8%	49.0%	16.6%	28.3%	20.2%	23.7%	9.0%	29.9%	8.4%
男性	25－29歳	3,071	20.6%	38.3%	15.3%	19.1%	12.6%	45.2%	15.8%	28.9%	17.1%	17.8%	7.3%	30.8%	12.6%
男性	30－34歳	4,241	19.6%	38.0%	15.4%	22.4%	10.1%	48.3%	17.9%	30.8%	16.1%	15.0%	6.7%	35.3%	11.8%
男性	35－39歳	5,054	16.7%	36.0%	14.6%	21.3%	8.6%	47.0%	17.5%	30.6%	14.8%	12.8%	6.0%	38.9%	12.8%
女性	15－19歳	5,783	18.5%	35.4%	15.1%	13.5%	41.2%	57.7%	14.2%	24.3%	34.1%	42.1%	9.0%	36.1%	4.3%
女性	20－24歳	5,325	19.7%	40.5%	15.2%	17.1%	19.7%	50.3%	16.5%	28.2%	28.2%	27.9%	7.0%	36.2%	8.9%
女性	25－29歳	5,584	16.1%	34.8%	13.6%	20.6%	10.7%	50.0%	17.6%	28.1%	22.8%	22.2%	5.6%	34.7%	11.6%
女性	30－34歳	4,528	14.9%	35.0%	12.8%	21.2%	8.3%	53.5%	20.1%	29.8%	23.5%	20.4%	5.7%	44.2%	10.8%
女性	35－39歳	4,529	13.4%	35.9%	13.4%	22.1%	7.9%	52.2%	22.3%	33.2%	25.2%	17.9%	5.7%	50.1%	11.2%

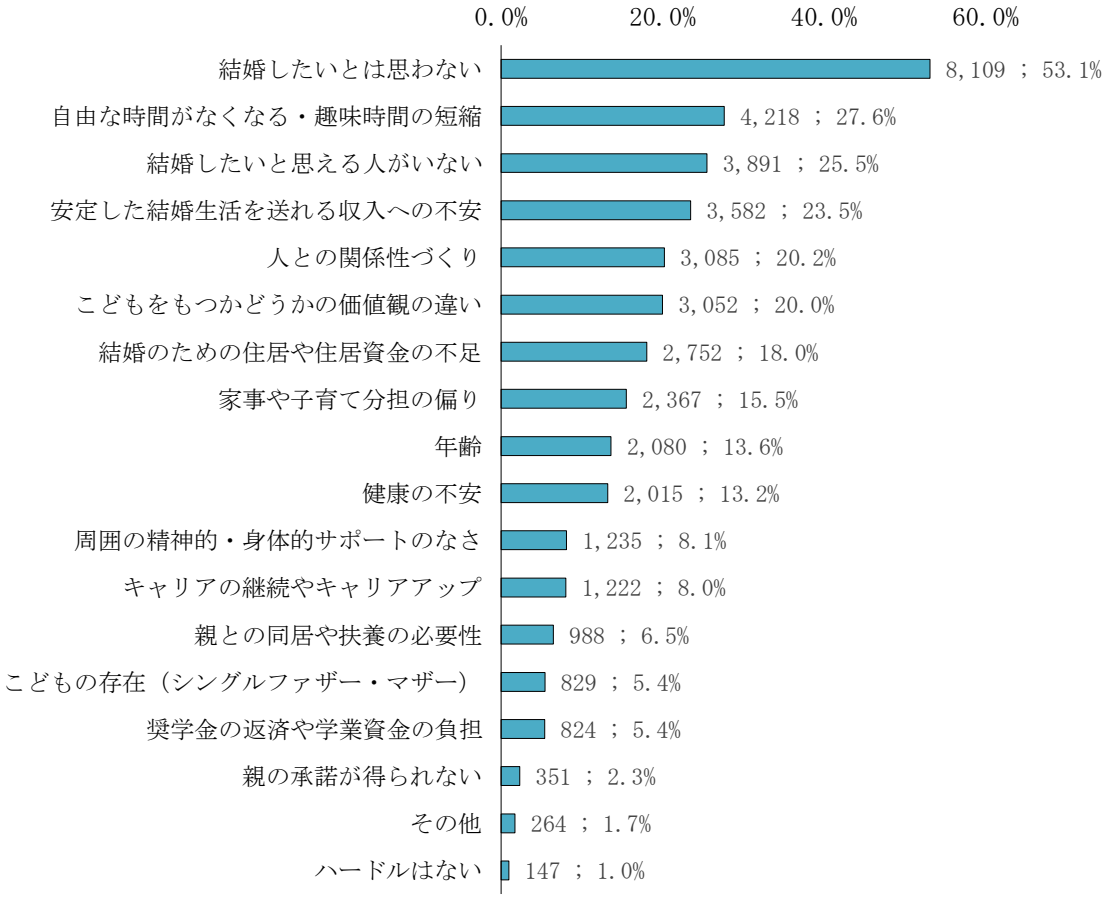
（注）「あなた自身の今の生活において、結婚よりも優先度が高いことはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。」という設問。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

結婚（詳細分析）

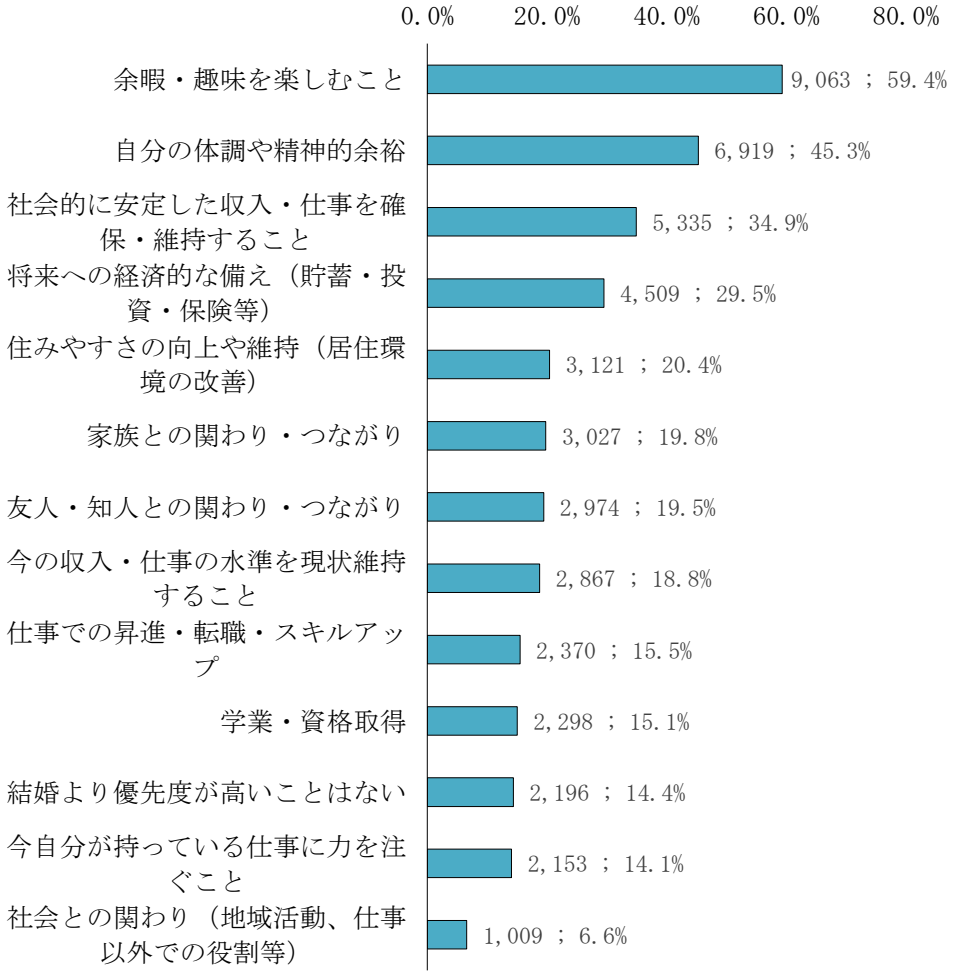
○「結婚するつもりはない」と回答した者に限定して集計。
○「結婚するつもりはない」と回答した者であっても、「結婚したいとは思わない」と回答したのは約5割にとどまる（図表20）。
○ 結婚より優先されるものは「余暇・趣味」が約6割となっており、全体の傾向と概ね変わらない（図表21）。

【図表20. 結婚のハードル】（n=15,269）



（注）「あなたが今後結婚するとしたら、どのようなことが結婚のハードルになると思いますか。以下の項目のうち、あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。

【図表21. 結婚より優先されるもの】（n=15,269）



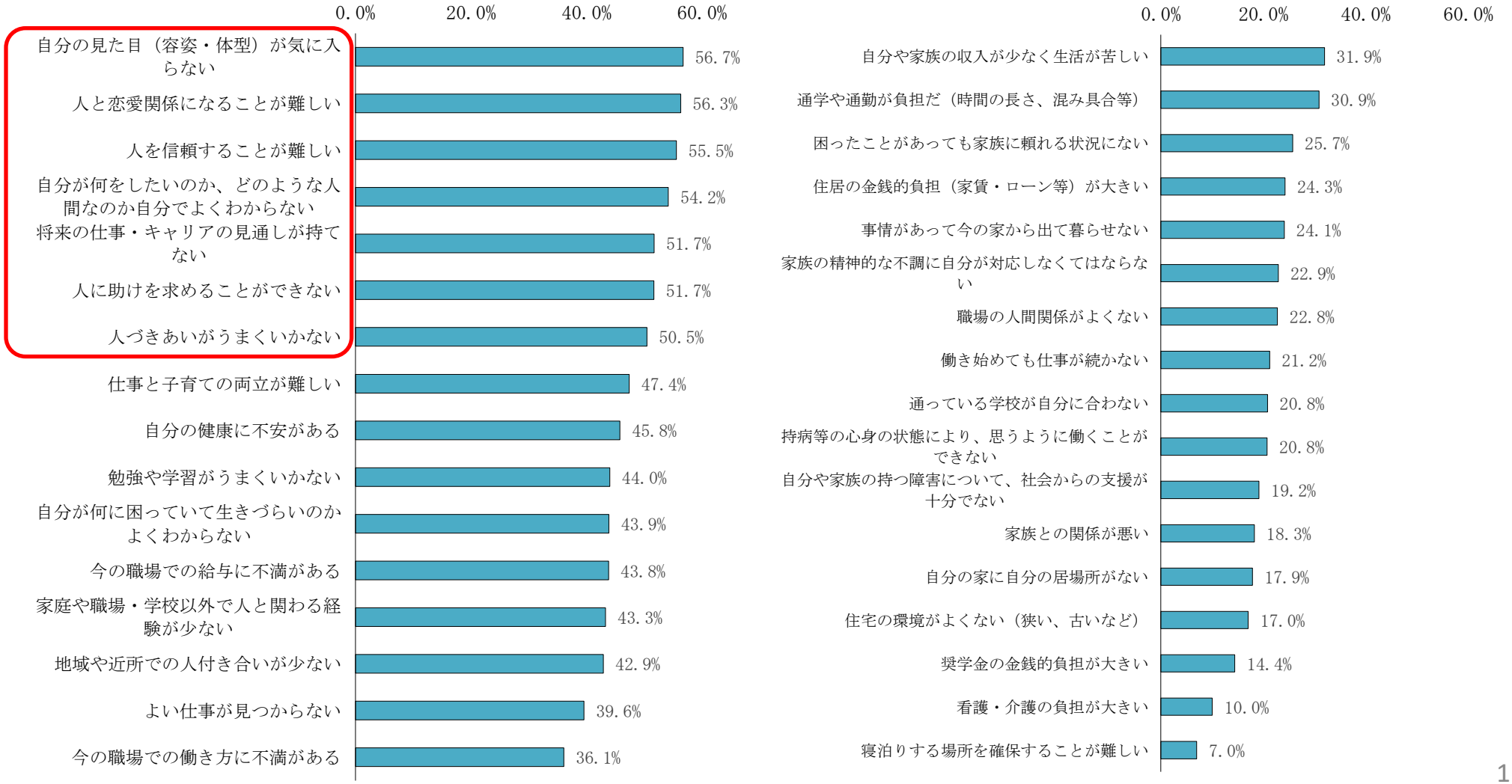
（注）「あなた自身の今の生活において、結婚よりも優先度が高いことはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。」という設問。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

困っていること

○ 上位にあるのは、自分のこと（容姿や将来のこと）や人間関係に関わることが半数越え（図表22）。

【図表22. 普段感じていること（困っていること）】



（注１）「あなたが普段感じていることについてお聞きします。あてはまるものをお選びください。」という設問。

（注２）それぞれの設問に対して「そう感じる」又は「どちらかといえば、そう感じる」と回答した者の割合。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

困っていること（詳細分析）①

○「人づきあいがうまくいかない」・「人と恋愛関係になることが難しい」・「人を信頼することが難しい」は、既婚者より未婚者の方がより感じている（図表23）。
○ また、自分の容姿・体型が気に入らないのは女性（特に未婚女性）に多くみられる。
○ 男女問わず、30代未婚者は「事情があって今の家から出て暮らせない」との回答が35%を超えて多くみられる。

【図表23. 男女・年齢階級別　普段感じていること（困っていること）】

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	人づきあいがうまくいかない	人と恋愛関係になることが難しい	人を信頼することが難しい	勉強や学習がうまくいかない	自分の見た目（容姿・体型）が気に入らない	自分が何をしたいのか、どのような人間なのか自分でよくわからない	自分が何に困っていて生きづらいのかよくわからない	人に助けを求めることができない	自分の健康に不安がある	自分の家に自分の居場所がない	家族との関係が悪い	困ったことがあっても家族に頼れる状況にない	看護・介護の負担が大きい	家族の精神的な不調に自分が対応しなくてはならない	事情があって今の家から出て暮らせない（注3）	自分や家族の収入が少なく生活が苦しい
未婚	男性	15－19歳	2,142	48.9%	66.9%	44.6%	51.1%	49.0%	53.5%	43.4%	45.2%	37.4%	14.3%	15.9%	20.8%	6.1%	15.1%	16.9%	16.6%
未婚	男性	20－24歳	2,096	47.7%	63.3%	47.9%	42.8%	46.5%	50.8%	42.3%	46.7%	39.8%	17.7%	16.2%	23.0%	9.6%	16.7%	24.4%	25.8%
未婚	男性	25－29歳	3,104	49.9%	61.2%	53.4%	42.1%	48.6%	50.6%	41.9%	51.0%	41.9%	18.9%	19.2%	27.1%	11.4%	19.2%	32.9%	34.9%
未婚	男性	30－34歳	4,371	55.3%	67.4%	58.5%	46.5%	52.8%	54.4%	43.9%	53.3%	46.3%	20.4%	21.0%	30.9%	12.6%	21.1%	37.5%	37.9%
未婚	男性	35－39歳	5,310	57.9%	70.7%	60.9%	44.6%	52.9%	53.5%	41.8%	54.4%	48.1%	20.2%	22.6%	32.6%	13.0%	22.8%	39.3%	39.9%
未婚	女性	15－19歳	5,791	54.0%	67.4%	55.9%	58.0%	70.5%	64.0%	54.1%	54.8%	41.4%	18.0%	17.7%	22.1%	5.4%	17.5%	16.0%	17.2%
未婚	女性	20－24歳	5,354	51.3%	61.4%	60.1%	47.1%	62.3%	61.2%	50.7%	57.0%	46.2%	18.6%	17.8%	24.2%	8.3%	19.5%	26.3%	30.2%
未婚	女性	25－29歳	5,730	51.8%	61.8%	63.2%	42.9%	60.5%	59.8%	49.4%	56.6%	47.9%	19.9%	20.1%	27.9%	10.9%	21.9%	29.8%	35.5%
未婚	女性	30－34歳	4,893	57.9%	69.5%	69.2%	46.7%	64.2%	62.5%	50.4%	61.3%	54.3%	22.1%	23.7%	32.3%	12.4%	25.7%	37.7%	42.2%
未婚	女性	35－39歳	5,128	61.3%	73.0%	71.4%	46.3%	64.7%	61.9%	49.5%	63.2%	57.8%	23.6%	25.9%	36.1%	15.0%	30.0%	43.4%	44.9%
既婚	男性	15－19歳	23	52.2%	39.1%	39.1%	47.8%	52.2%	56.5%	43.5%	39.1%	34.8%	21.7%	4.3%	34.8%	21.7%	21.7%	19.0%	30.4%
既婚	男性	20－24歳	68	42.6%	36.8%	35.3%	33.8%	44.1%	44.1%	36.8%	32.4%	36.8%	17.6%	26.5%	26.5%	19.1%	27.9%	27.7%	26.5%
既婚	男性	25－29歳	645	32.7%	32.7%	37.1%	31.8%	37.8%	34.3%	30.4%	33.2%	31.2%	15.3%	13.6%	20.3%	12.7%	20.9%	14.1%	27.1%
既婚	男性	30－34歳	2,256	37.6%	38.4%	41.9%	35.3%	42.2%	39.9%	32.3%	40.1%	37.0%	17.2%	14.1%	21.5%	10.7%	26.5%	17.4%	28.6%
既婚	男性	35－39歳	4,146	38.7%	39.1%	42.0%	35.3%	42.0%	38.6%	31.7%	38.9%	38.9%	16.5%	14.3%	21.8%	9.6%	26.3%	17.4%	28.7%
既婚	女性	15－19歳	52	42.3%	32.7%	50.0%	42.3%	59.6%	50.0%	42.3%	50.0%	50.0%	17.3%	9.6%	26.9%	9.6%	28.8%	13.5%	30.8%
既婚	女性	20－24歳	352	42.9%	31.3%	49.1%	40.9%	54.8%	43.5%	42.0%	44.0%	41.5%	11.4%	15.3%	21.0%	8.0%	21.6%	15.0%	29.5%
既婚	女性	25－29歳	2,604	40.1%	29.5%	45.9%	35.4%	52.5%	46.2%	37.2%	41.5%	38.9%	11.4%	11.9%	17.1%	7.3%	19.0%	12.4%	27.0%
既婚	女性	30－34歳	5,355	43.3%	35.1%	48.0%	38.3%	56.5%	49.2%	38.5%	45.5%	43.6%	11.4%	12.1%	18.3%	7.4%	22.8%	14.2%	26.9%
既婚	女性	35－39歳	7,002	47.4%	37.4%	48.5%	40.6%	59.2%	50.8%	38.6%	48.1%	48.8%	12.9%	13.9%	21.1%	8.0%	29.1%	19.1%	30.4%

（注１）「あなたが普段感じていることについてお聞きします。あてはまるものをお選びください。」という設問。
（注２）それぞれの設問に対して「そう感じる」又は「どちらかといえば、そう感じる」と回答した者の割合。
（注３）「事情があって今の家から出て暮らせない」については、同居している人がいると回答した方（50,218人）を集計しており、上記表の集計対象者数と異なる。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

困っていること（詳細分析）②

○ 既婚者は未婚者と比べ、「住居の金銭的負担（家賃・ローン等）が大きい」と感じている者が多くみられる。その一方、30代の未婚者は、既婚者と比べ、「住宅の環境がよくない（狭い、古いなど）」と感じている者が多くみられる（図表24）。
○「仕事と子育ての両立が難しい」と感じていると回答したのは未婚・既婚に関わらず、女性に多くみられる。

【図表24. 男女・年齢階級別　普段感じていること（困っていること）】

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	奨学金の金銭的負担が大きい	住居の金銭的負担（家賃・ローン等）が大きい	寝泊りする場所を確保することが難しい	住宅の環境がよくない（狭い、古いなど）	地域や近所での人付き合いが少ない	家庭や職場・学校以外で人と関わる経験が少ない	通っている学校が自分に合わない	通学や通勤が負担だ（時間の長さ、混み具合等）（注3）	よい仕事が見つからない	将来の仕事・キャリアの見通しが持てない	働き始めても仕事が続かない	持病等の心身の状態により、思うように働くことができない	職場の人間関係がよくない（注4）	今の職場での給与に不満がある（注4）	今の職場での働き方に不満がある（注4）	仕事と子育ての両立が難しい（注5）	自分や家族の持つ障害について、社会からの支援が十分でない
未婚	男性	15－19歳	2,142	12.4%	11.0%	6.1%	11.3%	33.7%	35.2%	17.8%	30.3%	23.5%	42.3%	14.6%	12.7%	16.7%	29.2%	25.0%	13.0%	11.4%
未婚	男性	20－24歳	2,096	17.2%	15.9%	7.8%	15.1%	39.8%	38.5%	18.5%	29.6%	35.2%	50.2%	21.4%	19.9%	20.1%	35.4%	30.4%	26.1%	17.5%
未婚	男性	25－29歳	3,104	18.7%	21.8%	9.8%	19.8%	44.5%	43.5%	21.5%	29.5%	41.9%	50.9%	25.6%	23.1%	22.8%	43.5%	34.5%	28.1%	21.4%
未婚	男性	30－34歳	4,371	16.3%	22.5%	9.7%	21.8%	48.9%	47.1%	23.6%	29.0%	42.7%	54.5%	25.1%	24.5%	25.5%	45.6%	37.1%	20.5%	22.4%
未婚	男性	35－39歳	5,310	11.2%	20.0%	8.9%	23.3%	49.5%	50.4%	24.4%	27.8%	46.2%	54.8%	25.8%	25.0%	26.0%	43.8%	38.7%	25.5%	21.7%
未婚	女性	15－19歳	5,791	13.5%	9.6%	3.9%	9.4%	32.3%	36.4%	17.4%	34.6%	25.4%	45.7%	13.9%	13.1%	18.6%	30.7%	26.3%	17.9%	9.0%
未婚	女性	20－24歳	5,354	17.8%	16.2%	5.9%	14.4%	41.6%	42.2%	21.3%	32.9%	41.1%	56.8%	24.0%	24.4%	22.6%	41.8%	33.5%	61.3%	17.9%
未婚	女性	25－29歳	5,730	17.1%	20.2%	6.9%	16.4%	44.4%	43.9%	22.4%	31.5%	45.2%	57.4%	26.3%	25.3%	22.9%	47.9%	38.0%	54.0%	20.5%
未婚	女性	30－34歳	4,893	16.0%	22.8%	7.8%	22.2%	50.4%	50.1%	26.7%	33.0%	50.5%	61.5%	28.1%	27.9%	26.6%	51.9%	42.3%	47.3%	23.8%
未婚	女性	35－39歳	5,128	9.8%	22.5%	7.6%	26.1%	52.0%	53.3%	28.0%	33.4%	51.6%	62.1%	27.2%	29.8%	29.0%	51.0%	41.9%	43.9%	24.5%
既婚	男性	15－19歳	23	0.0%	52.2%	0.0%	17.4%	34.8%	47.8%	8.7%	27.3%	34.8%	30.4%	8.7%	17.4%	14.3%	47.6%	19.0%	46.7%	21.7%
既婚	男性	20－24歳	68	30.9%	42.6%	13.2%	22.1%	38.2%	33.8%	25.0%	27.4%	33.8%	35.3%	26.5%	26.5%	29.3%	31.0%	29.3%	36.8%	26.5%
既婚	男性	25－29歳	645	20.5%	31.8%	10.7%	13.3%	35.0%	30.5%	17.1%	31.8%	26.4%	37.1%	14.0%	14.7%	17.9%	35.3%	31.0%	33.4%	16.0%
既婚	男性	30－34歳	2,256	17.9%	38.9%	8.6%	15.6%	38.0%	37.0%	15.6%	29.6%	28.5%	39.2%	12.7%	12.2%	19.5%	40.2%	32.9%	36.3%	18.8%
既婚	男性	35－39歳	4,146	13.8%	39.0%	7.7%	13.8%	36.0%	35.9%	13.7%	28.3%	28.1%	38.7%	11.8%	11.8%	20.4%	39.2%	34.3%	34.9%	19.1%
既婚	女性	15－19歳	52	17.3%	30.8%	7.7%	21.2%	34.6%	38.5%	13.5%	44.1%	48.1%	46.2%	19.2%	15.4%	24.2%	33.3%	24.2%	55.3%	21.2%
既婚	女性	20－24歳	352	15.3%	27.3%	7.7%	15.3%	43.8%	39.8%	19.9%	26.6%	33.5%	46.3%	27.0%	19.6%	23.6%	40.5%	31.0%	47.4%	19.9%
既婚	女性	25－29歳	2,604	16.3%	31.3%	6.0%	13.4%	42.8%	39.2%	17.2%	31.1%	36.3%	47.3%	19.5%	15.9%	17.7%	41.0%	32.3%	53.4%	16.4%
既婚	女性	30－34歳	5,355	14.5%	35.8%	5.0%	13.7%	43.8%	43.1%	17.6%	31.0%	38.7%	49.3%	17.6%	16.2%	18.5%	41.1%	32.9%	55.9%	17.8%
既婚	女性	35－39歳	7,002	9.8%	35.0%	4.9%	15.0%	40.9%	43.5%	18.5%	27.3%	40.6%	50.7%	17.1%	17.3%	19.4%	41.8%	34.0%	54.0%	19.4%

（注１）「あなたが普段感じていることについてお聞きします。あてはまるものをお選びください。」という設問。
（注２）それぞれの設問に対して「そう感じる」又は「どちらかといえば、そう感じる」と回答した者の割合。
（注３）「通学や通勤が負担だ（時間の長さ、混み具合等）」については、学生又は就業していると回答した方（57,159人）を集計しており、上記表の集計対象者数と異なる。
（注４）「職場の人間関係がよくない」、「今の職場での給与に不満がある」及び「今の職場での働き方に不満がある」については、就業していると回答した方（47,262人）を集計しており、上記表の集計対象者数と異なる。
（注５）「仕事と子育ての両立が難しい」については、こどもがいると回答した方（16,580人）を集計しており、上記表の集計対象者数と異なる。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

生活の余裕

○時間的余裕については、男女いずれであっても、未婚者より既婚者の方が「自分で自由に使える時間が十分にない」との回答が多くみられる（図表25）。
○また、住居への不満、日々の食費への苦慮、余暇の未充足は、未婚者において年齢階級が低いほど少ない。

【図表25. 普段感じていること（時間的・金銭的余裕等）】（n=66,422）

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	自分で自由に使える時間が十分にない	自分で自由に使えるお金が十分にない	自分の好きな服を買う余裕がない	今住んでいる住居に不満がある	日々の食費には困っている	余暇が充実していない	日常的に生活している範囲（生活圏）で、自分の家以外に自分の居場所がない	日常的に生活している範囲（生活圏）で、自分が行って利用できる民間や行政の相談機関がない	日常的に生活している範囲（生活圏）で、仕事の機会がない
未婚	男性	15－19歳	2,142	27.0%	49.7%	49.8%	27.1%	23.3%	30.1%	34.5%	38.7%	35.9%
未婚	男性	20－24歳	2,096	32.1%	51.9%	49.3%	31.9%	33.7%	38.6%	45.8%	43.9%	38.5%
未婚	男性	25－29歳	3,104	34.0%	56.2%	53.5%	41.2%	40.8%	45.4%	54.4%	52.0%	45.6%
未婚	男性	30－34歳	4,371	33.1%	57.2%	53.4%	42.6%	40.4%	49.4%	58.9%	56.4%	46.5%
未婚	男性	35－39歳	5,310	32.3%	56.9%	53.8%	45.6%	40.4%	51.5%	62.8%	57.9%	48.7%
未婚	女性	15－19歳	5,791	28.4%	50.1%	51.7%	26.8%	20.5%	29.9%	35.0%	40.4%	35.7%
未婚	女性	20－24歳	5,354	29.7%	51.5%	49.8%	32.3%	29.6%	35.0%	46.8%	48.0%	36.4%
未婚	女性	25－29歳	5,730	31.5%	54.2%	51.6%	39.3%	36.0%	40.8%	52.5%	52.8%	43.2%
未婚	女性	30－34歳	4,893	31.4%	56.7%	53.3%	44.6%	37.2%	44.9%	59.1%	56.0%	46.1%
未婚	女性	35－39歳	5,128	32.3%	58.3%	53.8%	47.4%	38.4%	48.3%	61.8%	57.0%	45.0%
既婚	男性	15－19歳	23	56.5%	78.3%	65.2%	47.8%	39.1%	56.5%	73.9%	60.9%	69.6%
既婚	男性	20－24歳	68	39.7%	55.9%	47.1%	52.9%	44.1%	57.4%	52.9%	47.1%	44.1%
既婚	男性	25－29歳	645	47.0%	54.3%	52.6%	37.8%	40.0%	48.4%	49.0%	49.0%	44.2%
既婚	男性	30－34歳	2,256	54.0%	58.1%	56.4%	40.9%	40.0%	50.5%	56.9%	52.6%	45.6%
既婚	男性	35－39歳	4,146	58.0%	60.2%	56.8%	39.1%	39.2%	55.5%	56.2%	54.3%	46.6%
既婚	女性	15－19歳	52	38.5%	67.3%	67.3%	28.8%	46.2%	42.3%	57.7%	53.8%	48.1%
既婚	女性	20－24歳	352	42.6%	61.6%	60.8%	41.2%	39.2%	42.9%	43.8%	48.9%	45.7%
既婚	女性	25－29歳	2,604	44.7%	56.8%	54.3%	38.5%	34.1%	42.8%	48.9%	47.5%	43.5%
既婚	女性	30－34歳	5,355	49.2%	59.3%	54.1%	37.1%	34.5%	45.0%	53.4%	49.4%	44.9%
既婚	女性	35－39歳	7,002	52.7%	62.9%	55.9%	39.4%	34.8%	49.6%	54.1%	50.0%	41.9%

（注１）「あなたが普段感じていることについてお聞きします。あてはまるものをお選びください。」という設問。
（注２）それぞれの設問（例えば、自分で自由に使える時間が十分にある）に対して「そう感じない」又は「どちらかといえば、そう感じない」と回答した者の割合。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

知りたいこと

○全体的には「趣味やキャリアアップ等のため、新しい学びを始めたい時に役立つ情報」や、「税金、年金、社会保険について役立つ情報」・「資産形成をするために役立つ情報」といった金銭面に関することを知りたいとの回答が多くみられる（図表26）
○また、「自由な時間に親しく過ごせる人をみつける方法」・「恋愛や人との関わり方で困ったときに役立つ情報」など、人とのつながりに関することを知りたいとの回答は年齢階級が低いほど多い。

【図表26. もっと知りたいこと】（n=66,422）

性別	年齢階級別	集計対象者数	急な失業での仕事探しへの対処方法	趣味やキャリアアップ等のため、新しい学びを始めたい時に役立つ情報	住む場所を失いそうになったときの対処方法	家族との関係が悪くなったときに頼れるところ	自由な時間に親しく過ごせる人をみつける方法	文化・芸術・自然活動（絵画体験・演奏体験・演劇鑑賞・自然体験など）への参加方法	スポーツ・運動をしたくなったときに役立つ情報	孤独を感じたときに気軽に話せる相手の探し方	精神的な病気になったり、悪化したりしたときの相談先	税金、年金、社会保険について役立つ情報	政治に参加するための方法	食費や光熱費が払えないときの相談先	クレジットやローンが払えないときに役立つ情報	奨学金の返済ができないときの相談先
男性	15－19歳	2,210	20.2%	30.8%	15.8%	18.1%	32.9%	16.2%	24.8%	20.5%	15.7%	25.7%	9.7%	10.3%	8.9%	6.8%
男性	20－24歳	2,741	21.5%	28.6%	15.9%	14.4%	26.0%	15.1%	20.6%	19.1%	17.0%	30.8%	7.2%	10.7%	10.6%	6.7%
男性	25－29歳	5,360	19.8%	26.3%	16.4%	13.0%	22.7%	12.7%	18.5%	15.3%	15.7%	29.7%	6.1%	12.0%	10.6%	5.9%
男性	30－34歳	8,517	20.3%	26.5%	16.4%	14.0%	21.3%	12.1%	19.7%	15.8%	15.9%	33.8%	6.0%	12.7%	11.6%	4.5%
男性	35－39歳	5,362	18.5%	23.6%	16.2%	14.1%	20.3%	10.9%	19.6%	14.8%	15.9%	33.3%	5.6%	11.4%	9.6%	2.9%
女性	15－19歳	6,143	14.3%	30.1%	13.3%	17.9%	32.5%	22.8%	17.5%	23.7%	18.0%	20.7%	5.4%	9.1%	7.6%	6.9%
女性	20－24歳	7,958	18.1%	29.8%	13.8%	14.5%	25.4%	18.8%	15.4%	20.6%	21.7%	34.1%	4.9%	11.7%	10.9%	7.5%
女性	25－29歳	11,085	17.6%	26.0%	13.7%	13.7%	21.7%	15.2%	13.7%	18.0%	18.4%	35.8%	4.2%	11.4%	10.0%	4.6%
女性	30－34歳	11,895	16.9%	25.8%	14.0%	15.5%	22.0%	14.9%	14.0%	18.5%	19.3%	39.3%	4.0%	12.5%	9.6%	3.8%
女性	35－39歳	5,128	17.5%	25.2%	16.4%	17.2%	21.8%	15.0%	14.3%	19.3%	20.8%	40.7%	4.1%	13.8%	9.3%	2.9%

性別	年齢階級別	集計対象者数	資産形成（新NISA等）をするために役立つ情報	災害時の避難所や被災者支援の場所	恋愛や人との関わり方で困ったときに役立つ情報	性（身体の仕組み等）について悩んだときに役立つ情報	結婚をしたくなった時に役立つ情報	妊娠・出産（不妊や中絶等も含む）についての相談先	子育てがつらくなったときに頼れるところ	家族の介護の負担が大きい時の対処方法	家族のお世話・補助で自分のやりたいことができないときの相談先	詐欺や闇バイトに巻き込まれそうになったときに役立つ情報	性的なハラスメント・被害に遭ったときの相談先	SNSを安全に使うために役立つ情報	夜から朝にかけての人の少ない時間帯でも助けてくれる場所
男性	15－19歳	2,210	20.6%	11.2%	24.6%	11.6%	15.8%	7.6%	8.5%	6.9%	6.4%	12.3%	6.2%	18.9%	10.7%
男性	20－24歳	2,741	23.0%	9.2%	18.0%	7.9%	14.0%	6.1%	5.5%	6.5%	6.1%	8.7%	4.9%	9.1%	9.1%
男性	25－29歳	5,360	23.3%	9.4%	13.5%	6.8%	11.6%	6.8%	7.4%	7.5%	7.2%	7.4%	4.9%	8.6%	8.5%
男性	30－34歳	8,517	24.8%	10.1%	12.4%	7.1%	10.6%	6.7%	8.5%	9.6%	8.1%	7.8%	4.1%	7.4%	9.0%
男性	35－39歳	5,362	24.9%	9.9%	9.7%	5.4%	7.5%	4.2%	8.4%	10.1%	8.2%	6.3%	3.4%	6.3%	7.7%
女性	15－19歳	6,143	13.1%	10.5%	26.4%	9.3%	13.2%	10.0%	9.4%	6.3%	6.0%	11.3%	10.0%	16.5%	14.4%
女性	20－24歳	7,958	23.2%	12.9%	18.1%	8.2%	15.3%	12.9%	11.8%	8.4%	7.7%	8.0%	9.3%	10.1%	14.3%
女性	25－29歳	11,085	24.5%	13.5%	11.8%	5.5%	11.1%	15.6%	16.5%	9.2%	8.4%	6.3%	6.8%	7.6%	12.4%
女性	30－34歳	11,895	26.0%	16.2%	9.9%	4.6%	6.9%	14.9%	20.4%	12.0%	10.4%	6.6%	6.2%	7.5%	13.4%
女性	35－39歳	5,128	26.5%	19.1%	8.9%	4.3%	5.1%	9.5%	18.3%	15.1%	13.1%	7.9%	6.4%	8.9%	13.5%

（注）「あなたが「もっと知りたい」と思うことについて、あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

相談・頼り先

○ 緊急時等の様々な場面ごとに、相談する先や情報入手先、頼り先を調査したところ、全体として、「家族」、「友人・知人」、「専門家や行政などのサービス機関」が上位3つに挙がる（図表27）。
○ また、学校や職場に相談したり、頼るということはあまりみられない。
○ 家族との関係で問題を抱えて、悩んだり、落ち込んだり、混乱したときの相談先・情報入手先・頼り先として「生成AIサービス」と回答した割合は約1割であった。

【図表27. 相談先・情報入手先・頼り先】

相談先	集計対象者数	家族との関係で問題を抱えて、悩んだり、落ち込んだり、混乱したとき	失業や病気でお金が必要になったとき	仕事を紹介してもらうとき	病気や事故、引越しなどで人手が必要なとき	お金が足りず食料が尽きたとき	急にこどもの世話や看病が必要になったとき（注3）	金銭的事情や災害などによって、住む場所を失ったとき	親（保護者）や友人などの大切な人を失ったとき	どういったライフコースを歩むか迷ったとき	地域や社会と関わる方法や上手な関わり方がよくわからないとき	傷害や性的被害など何らかの犯罪に遭ったとき
家族	67,905	33.1%	52.2%	21.1%	52.1%	56.4%	69.6%	51.6%	43.2%	45.5%	38.0%	42.4%
友人・知人	67,905	38.6%	13.3%	22.3%	26.7%	14.6%	14.3%	16.9%	32.7%	27.8%	22.5%	22.2%
SNS上の人（友人・知人ではない人）	67,905	8.7%	5.8%	7.3%	5.4%	4.9%	4.4%	5.4%	8.2%	7.6%	7.5%	7.5%
専門家や行政などのサービス機関	67,905	7.5%	23.5%	35.9%	17.4%	18.1%	15.4%	27.7%	15.0%	14.0%	14.4%	33.2%
学校や職場	67,905	4.9%	3.2%	6.2%	2.7%	2.1%	3.8%	3.1%	4.5%	5.7%	3.5%	4.1%
生成AIサービス	67,905	11.0%	6.5%	4.6%	3.4%	3.3%	2.5%	3.4%	6.0%	8.4%	7.9%	6.8%
選択肢以外の人や機関	67,905	2.0%	2.6%	10.1%	4.4%	2.6%	2.0%	3.3%	2.9%	3.0%	2.6%	5.1%
誰もいない・相談できない・言えない	67,905	22.7%	18.7%	19.9%	18.7%	20.0%	12.5%	18.5%	23.9%	24.6%	29.0%	20.5%

（注１）「あなたは、あなた自身に次のようなことが起こったとき、どのような人や機関に相談したり、情報をもらったり、頼んだりすると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。
（注２）それぞれの場面に対して、相談したり、情報をもらったり、頼んだりする相手先を選択した者の割合。
（注３）「急にこどもの世話や看病が必要になったとき」については、こどもがいると回答した方（16,713人）を集計しており、上記表の集計対象者数と異なる。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

相談・頼り先（詳細分析）

○「誰もいない・相談できない・言えない」と回答した者に限定して集計。
○ 全体的に、年齢階級が高いほど、相談したり頼れる人がいなくなる傾向にある（図表28）。
○ また、相談したり頼れる人がいない割合は、男女問わず既婚者よりも未婚者の方が多くみられる。

【図表28. 相談したり頼れる人がいない】

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	家族との関係で問題を抱えて、悩んだり、落ち込んだり、混乱したとき	失業や病気でお金が必要になったとき	仕事を紹介してもらうとき	病気や事故、引越しなどで人手が必要なとき	お金が足りず食料が尽きたとき	急にこどもの世話や看病が必要になったとき（注3）	金銭的事情や災害などによって、住む場所を失ったとき	親（保護者）や友人などの大切な人を失ったとき	どういったライフコースを歩むか迷ったとき	地域や社会と関わる方法や上手な関わり方がよくわからないとき	傷害や性的被害など何らかの犯罪に遭ったとき
未婚	男性	15－19歳	2,142	13.5%	12.1%	12.1%	11.4%	11.2%	8.7%	10.6%	15.5%	12.8%	15.1%	11.5%
未婚	男性	20－24歳	2,096	21.5%	17.0%	16.9%	16.6%	16.5%	39.1%	16.2%	23.0%	20.8%	24.4%	18.1%
未婚	男性	25－29歳	3,104	29.9%	25.5%	27.1%	26.0%	27.0%	6.3%	26.1%	31.6%	31.4%	35.8%	27.5%
未婚	男性	30－34歳	4,371	35.7%	28.6%	29.9%	29.9%	30.3%	23.1%	29.1%	35.9%	37.1%	40.9%	31.1%
未婚	男性	35－39歳	5,310	41.0%	32.9%	33.8%	34.4%	35.0%	22.4%	33.3%	41.1%	44.3%	47.0%	35.0%
未婚	女性	15－19歳	5,791	13.7%	11.6%	10.9%	9.8%	9.8%	17.9%	9.3%	15.9%	11.3%	15.3%	11.6%
未婚	女性	20－24歳	5,354	17.5%	13.9%	15.2%	13.0%	14.0%	11.3%	13.1%	19.7%	16.0%	22.6%	14.7%
未婚	女性	25－29歳	5,730	23.9%	19.0%	20.5%	18.6%	20.4%	25.8%	18.8%	25.9%	24.6%	30.9%	21.2%
未婚	女性	30－34歳	4,893	29.0%	24.0%	25.1%	24.0%	26.0%	21.6%	23.7%	31.5%	33.3%	39.5%	26.1%
未婚	女性	35－39歳	5,128	33.9%	26.5%	27.8%	28.3%	29.7%	18.1%	27.1%	35.8%	40.0%	44.8%	29.7%
既婚	男性	15－19歳	23	17.4%	17.4%	13.0%	17.4%	21.7%	20.0%	13.0%	17.4%	21.7%	13.0%	21.7%
既婚	男性	20－24歳	68	8.8%	7.4%	5.9%	10.3%	8.8%	7.9%	8.8%	10.3%	8.8%	10.3%	5.9%
既婚	男性	25－29歳	645	14.9%	13.3%	13.2%	12.6%	13.6%	12.1%	12.9%	13.8%	14.4%	19.2%	13.0%
既婚	男性	30－34歳	2,256	15.8%	13.1%	15.2%	13.5%	15.1%	12.5%	13.7%	15.2%	18.5%	20.7%	15.6%
既婚	男性	35－39歳	4,146	18.7%	14.9%	16.3%	15.0%	16.8%	13.0%	15.1%	17.4%	20.4%	23.6%	17.1%
既婚	女性	15－19歳	52	13.5%	11.5%	15.4%	11.5%	15.4%	10.5%	9.6%	11.5%	15.4%	15.4%	11.5%
既婚	女性	20－24歳	352	12.5%	12.8%	13.9%	11.1%	11.9%	7.5%	11.1%	15.1%	13.6%	19.0%	13.6%
既婚	女性	25－29歳	2,604	10.6%	9.8%	11.6%	9.4%	11.3%	10.5%	9.3%	11.9%	12.7%	16.7%	11.5%
既婚	女性	30－34歳	5,355	12.9%	11.4%	13.3%	10.4%	12.6%	9.7%	11.2%	13.5%	15.8%	21.0%	13.1%
既婚	女性	35－39歳	7,002	14.9%	13.6%	16.2%	13.6%	15.6%	12.3%	13.7%	15.8%	19.8%	24.0%	16.0%

（注１）「あなたは、あなた自身に次のようなことが起こったとき、どのような人や機関に相談したり、情報をもらったり、頼んだりすると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。
（注２）それぞれの場面に対して、「誰もいない・相談できない・言えない」を選択した者の割合。
（注３）「急にこどもの世話や看病が必要になったとき」については、こどもがいると回答した方（16,580人）を集計しており、上記表の集計対象者数と異なる。

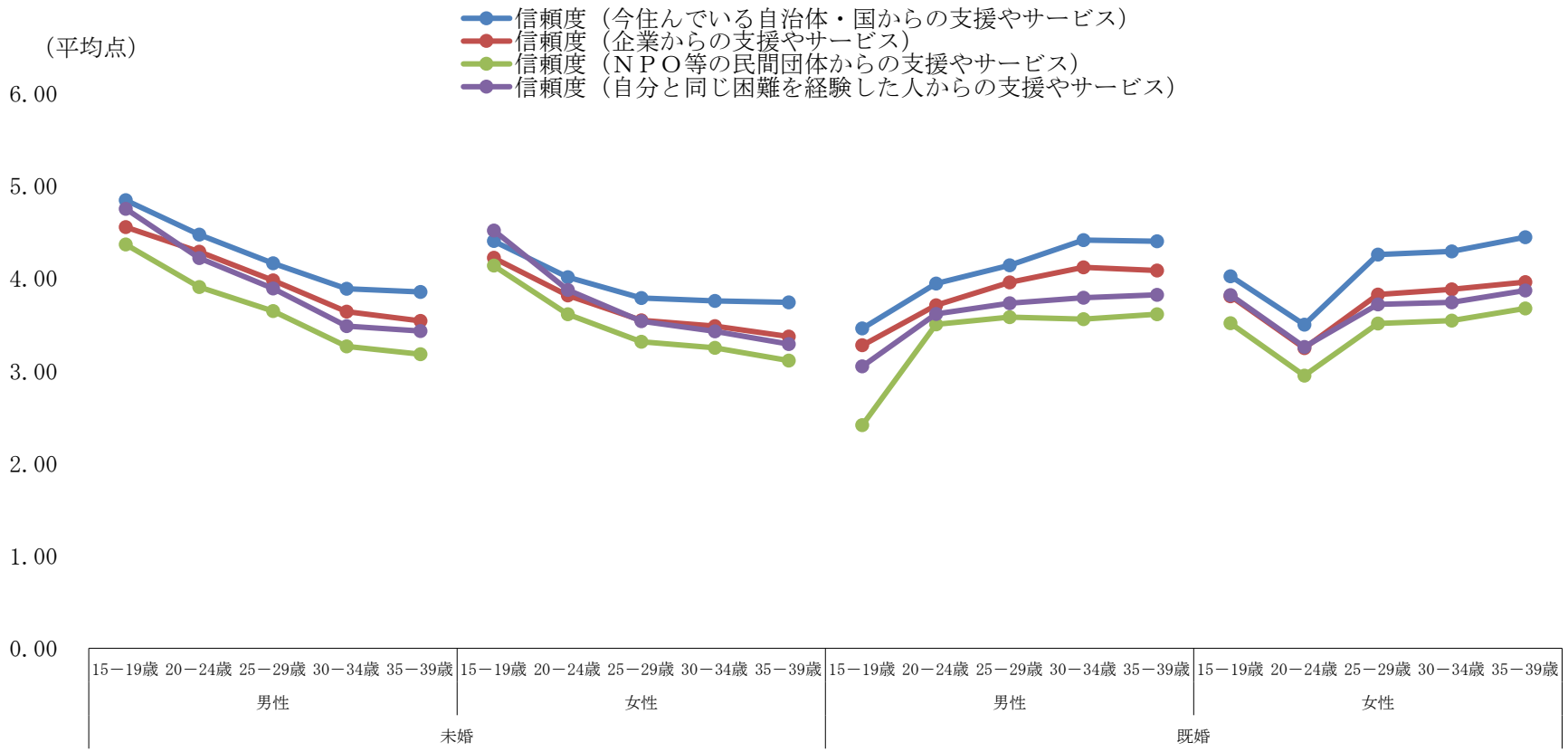
若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

公的サービス等に対する信頼度

○ 未婚者は男女問わず、年齢階級が高いほど、信頼度は低い傾向にあるが、既婚者についてはそのような傾向はみられない（図表29）。

○ 全体的な傾向として、自治体や国からの支援やサービス、企業からの支援やサービス、ピアサービス（自分と同じ困難を経験した人からの支援やサービス）、NPO等の民間団体からの支援やサービスの順に信頼度が高い。ただ、10代の未婚者においては、ピアサービスの信頼度が高い傾向にある。

【図表29. 信頼度（10段階評価・10点満点で回答）】



（注１）信頼度は、「あなたは、次に挙げる支援やサービスについて、どの程度信頼していますか。「全く信頼していない」を０点、「非常に信頼している」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれか１つだけ選んでください。なお、ここでの支援の内容は、人からの手助け、金銭的な支援、情報提供等、様々なものを含みます。」の設問に対する点数。

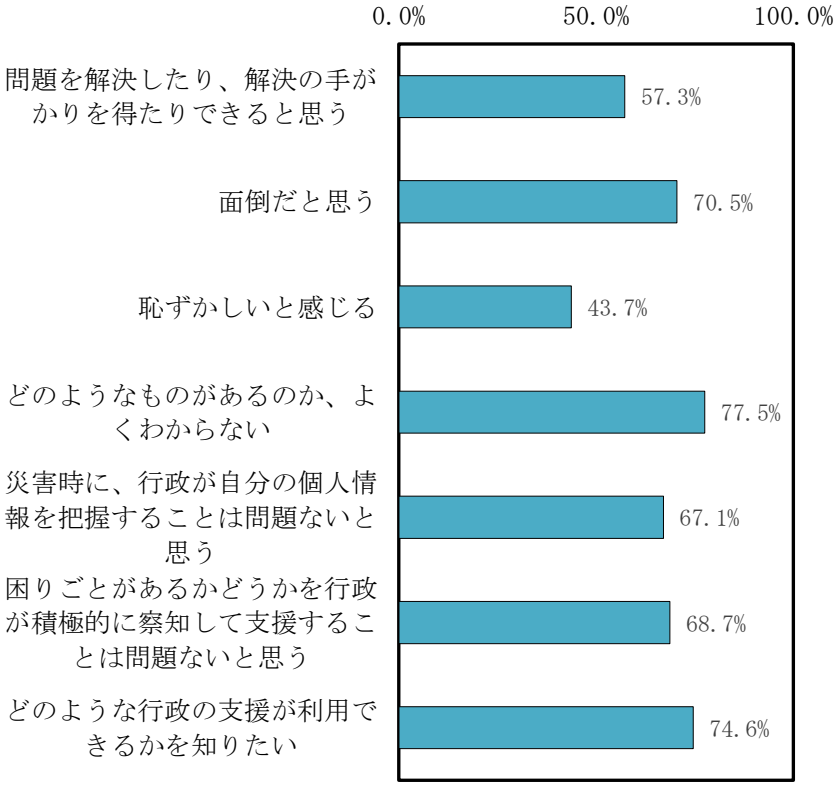
若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

行政サービスへの考え・認知度

○ 国や自治体からの行政サービスを利用して支援を受けることについては、そもそも支援サービスに「どのようなものがあるのか、よくわからない」の比率が上位となった。また、「困りごとがあるかどうかを行政が積極的に察知して支援することは問題ないと思う」は7割弱であった。（図表30）。

○ こども施策に関する認知度を調査したところ、既婚者よりも未婚者の間であまり知られていないということがわかった（図表31）。

【図表30. 国や自治体からの行政サービスを利用して支援を受けること】（n=67,905）



（注１）「「国や自治体からの行政サービスを利用して支援を受けること」に対して、あなたのお考えにあてはまるものをお選びください。なお、ここでの「行政の支援」は、国や自治体からの行政サービスを通じた支援のことであり、その内容は、人からの手助け、金銭的な支援、情報提供等、様々なものを含みます。」という設問。

（注２）それぞれの設問に対して「あてはまる」又は「どちらかといえば、あてはまる」と回答した者の割合。

【図表31. 知らない】（n=66,422）

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	子ども・若者総合相談センター（子若センター）	市町村子育て相談窓口	予期しない妊娠に関する相談窓口	ひとり親家庭に対し、所得に応じて支給される現金給付（児童扶養手当）	ひとり親家庭（母子家庭や父子家庭）の親に対する就職相談や、教育訓練費用の補助など（就業支援）	「こども未来戦略」または「加速化プラン」
未婚	男性	15－19歳	2,142	55.2%	52.9%	62.3%	54.2%	58.5%	68.5%
未婚	男性	20－24歳	2,096	58.8%	54.7%	63.6%	54.1%	60.3%	69.7%
未婚	男性	25－29歳	3,104	64.1%	58.6%	68.9%	58.4%	63.5%	72.7%
未婚	男性	30－34歳	4,371	66.0%	59.6%	72.9%	60.7%	65.8%	76.0%
未婚	男性	35－39歳	5,310	67.1%	60.0%	74.6%	62.2%	67.3%	77.7%
未婚	女性	15－19歳	5,791	59.0%	53.8%	60.1%	51.3%	55.6%	73.9%
未婚	女性	20－24歳	5,354	62.5%	51.7%	60.5%	48.9%	55.9%	73.8%
未婚	女性	25－29歳	5,730	67.8%	56.7%	67.3%	53.1%	59.9%	77.6%
未婚	女性	30－34歳	4,893	69.3%	56.9%	70.4%	52.7%	61.0%	80.8%
未婚	女性	35－39歳	5,128	72.2%	56.5%	71.5%	51.4%	58.9%	81.8%
既婚	男性	15－19歳	23	34.8%	34.8%	47.8%	47.8%	39.1%	52.2%
既婚	男性	20－24歳	68	44.1%	39.7%	48.5%	50.0%	50.0%	52.9%
既婚	男性	25－29歳	645	52.1%	36.3%	53.8%	42.6%	46.8%	55.5%
既婚	男性	30－34歳	2,256	54.6%	38.7%	58.8%	46.1%	50.6%	61.6%
既婚	男性	35－39歳	4,146	55.1%	38.3%	60.9%	46.3%	51.0%	63.4%
既婚	女性	15－19歳	52	30.8%	32.7%	46.2%	21.2%	30.8%	48.1%
既婚	女性	20－24歳	352	59.1%	37.5%	57.1%	36.4%	44.3%	68.2%
既婚	女性	25－29歳	2,604	59.6%	36.6%	56.4%	40.1%	47.8%	69.6%
既婚	女性	30－34歳	5,355	63.1%	35.5%	57.1%	39.4%	47.4%	71.9%
既婚	女性	35－39歳	7,002	63.3%	33.3%	58.3%	37.9%	46.3%	74.2%

（注１）「あなたは、次のセンターや窓口、政策について、どの程度知っていますか。あてはまるものをお選びください。なお、選択肢には、あなたが利用の対象でないものも含まれています。対象であるかどうかではなく、ご存じかどうかについてお答えください。」という設問。

（注２）それぞれの設問に対して「知らない」と回答した者の割合。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

社会参画・意思表示の状況

○「家庭」においては、自己決定・自分の意思表示が出来ていると回答したのは約半数であった（図表32）。
○「学校」は、15歳から19歳の若者が主になるが、意思決定に参加できているや自分の意見が尊重されていると回答した割合と、自分の意見がなかなか思いつかない、からかわれるか不安、代弁してくれると助かると回答した割合が同程度となった。
○「地域」は「あてはまるものはない」という回答が最多だが、これは地域と関わることが少ないことに起因するものと考えられる。

【図表32. 社会参画】

	年齢階級別	集計対象者数	自分の日々の過ごし方や、自分の将来について、自分で決めることができている	意思決定に参加できていると感じる	自分の意見が尊重されている	自分の意見がなかなか思いつかない	安心して自分の意見を言える場になっている	意見を言うと人からからかわれるのではないかと思い、心配だ	自分が持つ権利や、「権利が侵害される」という状況がよくわからない	自分の意見を、誰か信頼できる別の人が代わりに伝えてくれると助かる	自分が誰かの役に立っていると感じる	上記にあてはまるものはない
家庭	15－19歳	8,008	64.9%	56.7%	59.8%	29.0%	56.3%	24.8%	28.9%	33.3%	38.1%	15.5%
家庭	20－24歳	7,870	60.7%	52.3%	53.4%	23.9%	50.0%	20.4%	22.8%	26.4%	32.8%	21.3%
家庭	25－29歳	12,083	59.0%	50.9%	51.3%	20.9%	47.6%	17.9%	19.6%	22.1%	32.3%	25.8%
家庭	30－34歳	16,875	61.2%	53.8%	52.2%	20.7%	47.9%	17.0%	19.0%	20.8%	33.7%	25.1%
家庭	35－39歳	21,586	61.0%	54.1%	51.2%	19.9%	47.1%	16.3%	17.7%	19.8%	34.6%	25.2%
学校	15－19歳	6,996	60.0%	54.0%	50.1%	48.3%	40.3%	49.6%	33.6%	51.8%	44.1%	14.0%
学校	20－24歳	2,703	54.1%	48.0%	42.8%	34.9%	34.0%	33.6%	21.9%	37.7%	34.1%	19.7%
学校	25－29歳	271	44.3%	37.3%	36.2%	24.0%	29.9%	21.0%	16.2%	21.0%	25.1%	32.1%
学校	30－34歳	104	28.8%	20.2%	17.3%	18.3%	15.4%	16.3%	7.7%	13.5%	13.5%	46.2%
学校	35－39歳	84	23.8%	27.4%	23.8%	16.7%	20.2%	10.7%	19.0%	11.9%	21.4%	46.4%
職場	15－19歳	725	26.9%	29.2%	26.9%	30.3%	22.2%	28.0%	21.0%	31.3%	32.1%	31.6%
職場	20－24歳	4,359	31.3%	31.6%	31.5%	35.1%	24.9%	30.6%	21.8%	33.9%	35.5%	26.2%
職場	25－29歳	10,175	30.5%	32.4%	30.4%	28.5%	26.0%	25.4%	17.2%	28.2%	33.6%	29.5%
職場	30－34歳	14,204	31.2%	32.5%	29.9%	26.1%	25.6%	23.2%	16.1%	27.3%	33.6%	29.9%
職場	35－39歳	17,799	31.5%	32.2%	29.4%	23.3%	25.2%	20.6%	15.0%	25.4%	32.8%	31.1%
地域	15－19歳	8,008	24.2%	17.6%	17.9%	23.1%	14.4%	17.8%	22.3%	20.3%	16.4%	41.9%
地域	20－24歳	7,870	21.2%	14.3%	14.1%	18.9%	11.6%	14.7%	17.4%	16.5%	13.1%	49.1%
地域	25－29歳	12,083	17.1%	9.7%	9.4%	15.8%	7.7%	11.7%	12.5%	12.2%	8.6%	57.3%
地域	30－34歳	16,875	16.5%	8.5%	8.0%	15.6%	6.7%	11.6%	12.3%	12.7%	7.4%	58.2%
地域	35－39歳	21,586	16.4%	8.5%	7.4%	16.2%	6.4%	11.6%	11.4%	12.2%	7.5%	57.8%

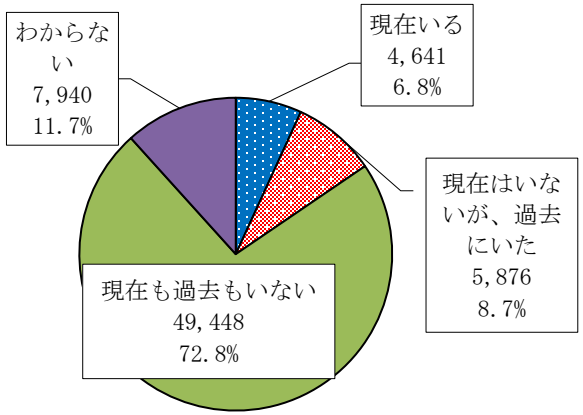
（注１）「家庭、学校、職場、地域のそれぞれの場所において、あなたは次のようなことがあてはまりますか。あてはまるものをすべて選んでください。なお、ここでの地域は、「現在住んでいる地域や、サークル・習い事・所属組織等で普段活動している場所（家庭・学校・職場を除く）」を指します。現在住んでいる場所もしくは普段活動している場所を思い浮かべて答えてください。」という設問。
（注２）それぞれの場所において、あてはまるものを選択した者の割合。
（注３）「学校」については、在学中と回答した方を対象としており、「職場」については、就業していると回答した方を対象としている。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

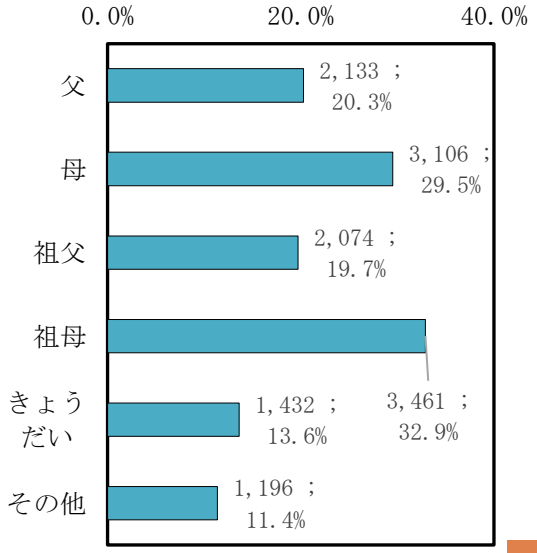
ヤングケアラー

○ 家族の中に「お世話」をしている（していた）人がいる割合は、15.5%となった（図表33）。
○ そのうち、「お世話」の相手としては、「祖母」が一番多く、その次が「母」となった（図表34）。
○ 「お世話」をしている（していた）者で、自分自身がヤングケアラーに当てはまると回答した割合は31.8%（図表35）。

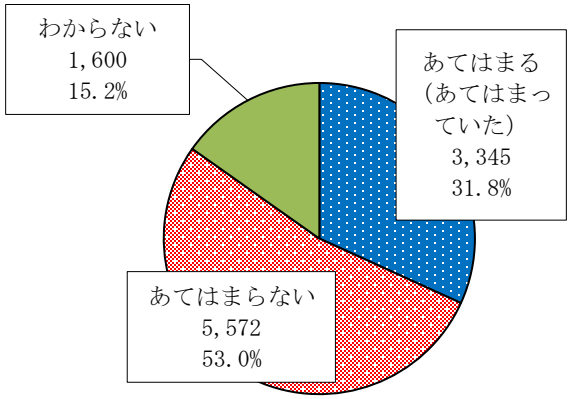
【図表33. 「お世話」の有無】（n=67,905）



【図表34. 「お世話」の相手】（n=10,517）



【図表35. ヤングケアラーの自覚】（n=10,517）



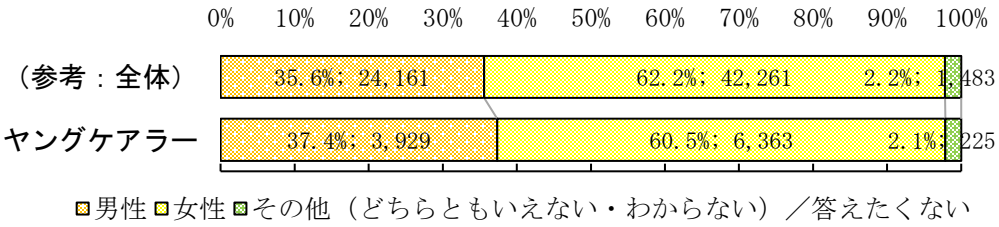
（注１）「お世話の有無」とは、『家族の中にあなたが「お世話」をしている人はいますか。ここで「お世話」とは家族の介護その他の日常生活の世話などをすることをいい、家族の感情面のサポートも含まれます。また、自分のこどもの育児は含めないでお答えください。』への回答。
（注２）誰の「お世話」をしていたかどうかは、複数回答可能であるため、合計値が100%を超える可能性がある。
（注３）ヤングケアラーの自覚を聞く際には、「家族の介護その他の日常生活の世話を過度に行っていると認められるこども・若者」のことを「ヤングケアラー」といいます。こども期（18歳未満）に加え、おおむね30歳未満の方を中心に、状況等に応じ40歳未満の方までも対象となります。あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまる（あてはまっていた）と思いますか。イメージ例も参考にしてお答えください。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

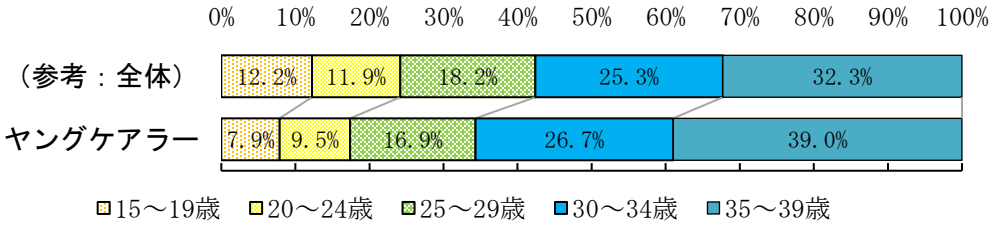
ヤングケアラー（詳細分析）

○ 家族の中に「お世話」をしている（していた）人がいると回答した者に限定して集計。
○ 男女比、就業形態ともに、ヤングケアラーの方と全体の傾向に、大きなかい離はみられない（図表36・37）。
○ 年齢階級別では、ヤングケアラーは、全体と比べ、30代に多くみられた（図表38）。
○ 10代後半のヤングケアラーが一番「お世話」をしている（していた）者は「きょうだい」で、3割を超える（図表39）。

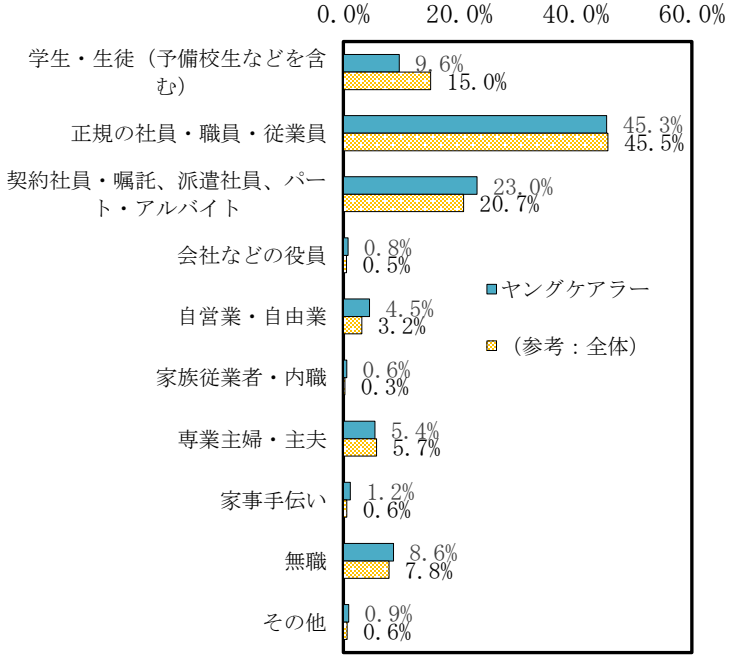
【図表36. 性別】



【図表38. 年齢階級】



【図表37. 就業形態】



【図表39. 「お世話」の相手】（n=10,292）

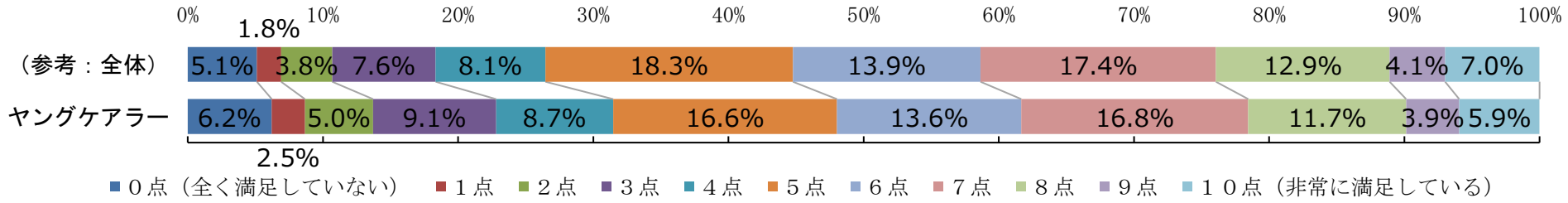
性別	年齢階級別	集計対象者数	父	母	祖父	祖母	きょうだい	その他
男性	15－19歳	232	21.1%	29.3%	21.6%	26.7%	33.6%	6.5%
男性	20－24歳	298	22.5%	30.2%	26.2%	30.5%	20.5%	3.0%
男性	25－29歳	575	21.9%	28.2%	28.2%	35.8%	9.9%	5.6%
男性	30－34歳	1,087	23.1%	25.9%	21.5%	36.1%	9.8%	8.6%
男性	35－39歳	1,737	26.8%	28.2%	19.3%	34.2%	8.3%	10.2%
女性	15－19歳	559	12.9%	25.2%	20.2%	23.1%	34.3%	9.1%
女性	20－24歳	671	13.3%	33.4%	18.0%	30.1%	24.3%	8.2%
女性	25－29歳	1,160	16.3%	29.1%	21.1%	34.0%	15.3%	10.9%
女性	30－34歳	1,670	17.9%	31.4%	19.9%	34.2%	11.0%	14.6%
女性	35－39歳	2,303	21.2%	31.3%	15.3%	32.2%	9.7%	16.2%

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

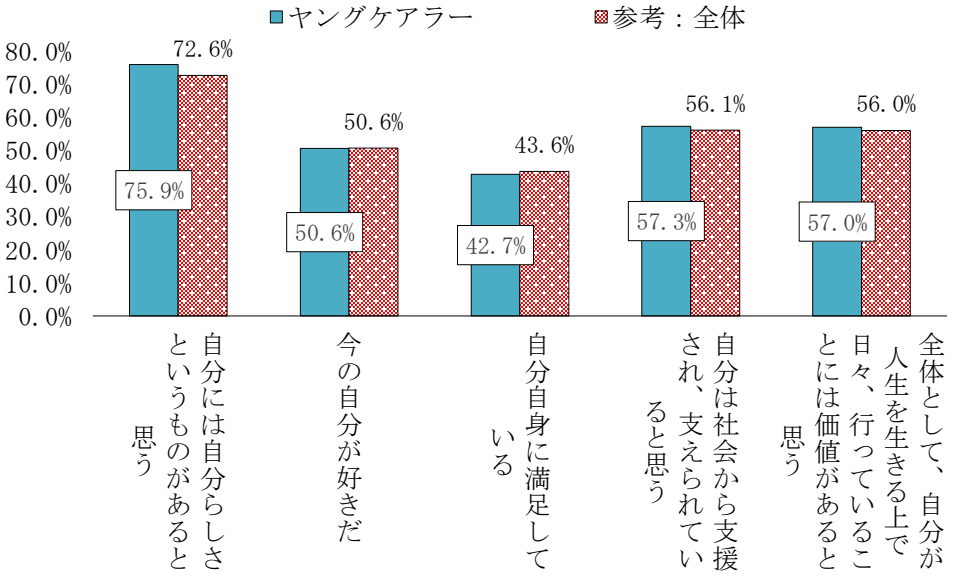
ヤングケアラー（詳細分析）

○ ヤングケアラーの自己肯定感等は全体の傾向とほとんど変わらないが、「生活満足度」は少し低く、「孤独・孤立」を感じる割合は少し高い（図表40-42）。

【図表40. 生活満足度】

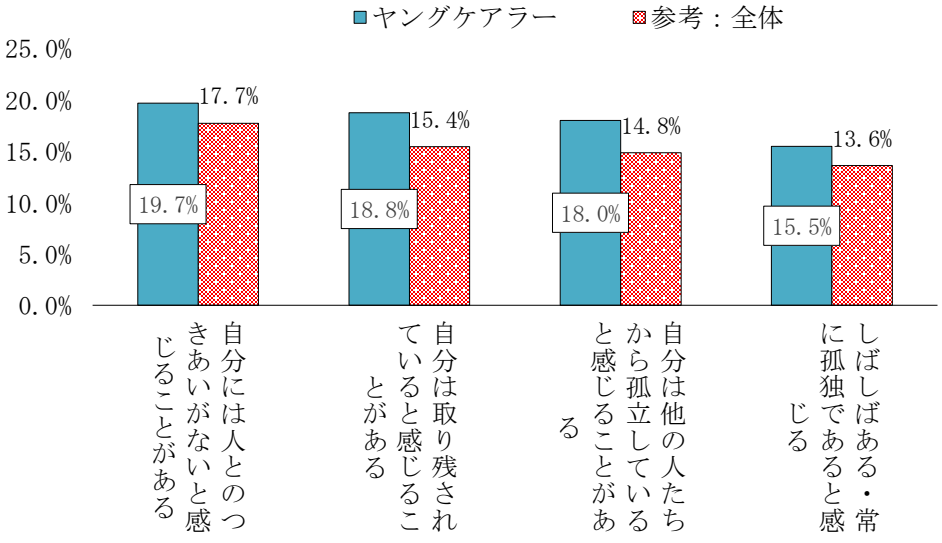


【図表41. 自己肯定感等】



（注）それぞれの設問に対して「あてはまる」又は「どちらかといえば、あてはまる」と回答した者の割合。

【図表42. 孤独・孤立感】



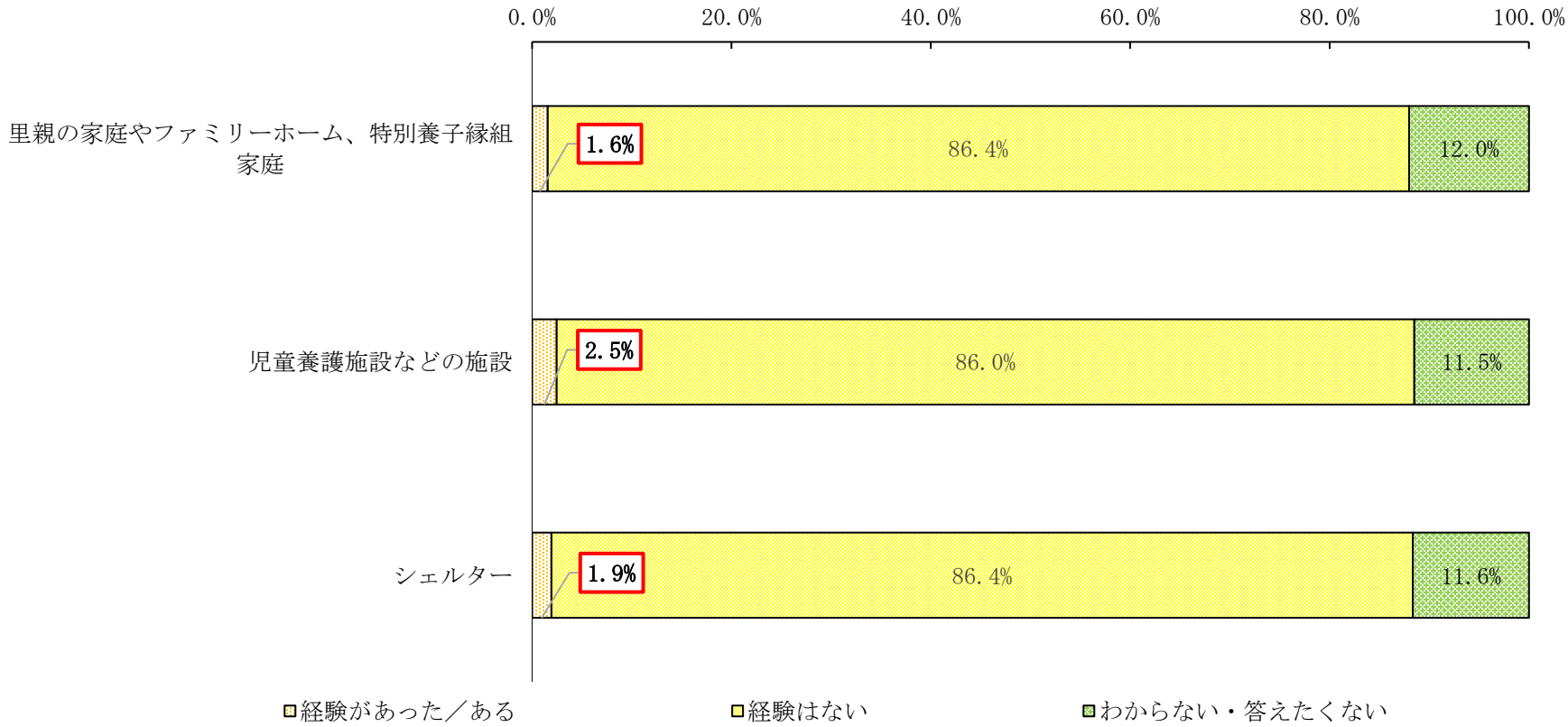
（注）左３つの設問については「常にある」と回答した者の割合。一番右の設問については「しばしばある・常にある」と回答した者の割合。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

社会的養護等の経験

○回答者のうち、社会的養護等での生活経験がある者の割合は1％半ばから2％半ばであった（図表43）。

【図表43. 社会的養護等での生活経験】（n=67,905）



（注１）「あなたは今までに、次のいずれかにおける生活の経験がありましたか。または、次のいずれかにおける生活の経験を現在されていますか。あてはまるものをすべてお選びください。」という設問。
（注２）「児童養護施設などの施設」とは、乳児院、児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、自立援助ホームを指す。
（注３）「シェルター」とは、自治体や支援団体が緊急時等に提供するシェルター、シェアハウス、アパート等を指す。

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

メンタルヘルス

○ メンタルヘルスをみると、重度の割合は未婚者より既婚者のほうが低い傾向がある（図表44）。

【図表44. メンタルヘルス（PHQ-9）】（n=66,422）

婚姻状況	性別	年齢階級別	集計対象者数	なし	軽微～軽度	中等度	中等度～重度	重度
未婚	男性	15－19歳	2,142	44.1%	25.5%	15.7%	8.9%	5.7%
未婚	男性	20－24歳	2,096	42.9%	22.9%	15.6%	10.2%	8.3%
未婚	男性	25－29歳	3,104	41.8%	22.6%	15.5%	11.1%	9.0%
未婚	男性	30－34歳	4,371	38.7%	23.9%	16.2%	12.2%	9.0%
未婚	男性	35－39歳	5,310	39.5%	24.4%	15.6%	10.8%	9.6%
未婚	女性	15－19歳	5,791	35.3%	27.3%	17.5%	11.3%	8.6%
未婚	女性	20－24歳	5,354	35.5%	25.0%	18.2%	12.0%	9.4%
未婚	女性	25－29歳	5,730	35.4%	27.0%	16.9%	11.5%	9.2%
未婚	女性	30－34歳	4,893	31.6%	27.7%	17.9%	11.9%	10.8%
未婚	女性	35－39歳	5,128	32.8%	27.4%	17.8%	11.7%	10.3%
既婚	男性	15－19歳	23	39.1%	17.4%	30.4%	8.7%	4.3%
既婚	男性	20－24歳	68	35.3%	22.1%	22.1%	14.7%	5.9%
既婚	男性	25－29歳	645	49.9%	20.8%	15.0%	9.1%	5.1%
既婚	男性	30－34歳	2,256	52.0%	22.2%	13.3%	8.9%	3.6%
既婚	男性	35－39歳	4,146	50.3%	23.0%	14.1%	8.8%	3.8%
既婚	女性	15－19歳	52	48.1%	26.9%	11.5%	5.8%	7.7%
既婚	女性	20－24歳	352	37.2%	26.4%	16.2%	11.1%	9.1%
既婚	女性	25－29歳	2,604	47.8%	25.8%	13.2%	8.9%	4.3%
既婚	女性	30－34歳	5,355	47.5%	27.9%	13.2%	7.5%	4.0%
既婚	女性	35－39歳	7,002	46.3%	27.8%	12.9%	8.1%	5.0%

（注１）「この２週間、次のような問題にどのくらい頻繁（ひんぱん）に悩まされていますか。」という設問。
（注２）「物事に対してほとんど興味がない、または楽しめない」、「気分が落ち込む、憂うつになる、または絶望的な気持ちになる」、「寝付きが悪い、途中で目がさめる、または逆に眠り過ぎる」、「疲れた感じがする、または気力がない」、「あまり食欲がない、または食べ過ぎる」、「自分はダメな人間だ、人生の敗北者だと気に病む、または自分自身あるいは家族に申し訳がないと感じる」、「新聞を読む、またはテレビを見ることなどに集中することが難しい」、「他人が気づくぐらいに動きや話し方が遅くなる、あるいは反対に、そわそわしたり、落ちつかず、ふだんよりも動き回ることがある」、「死んだ方がましだ、あるいは自分を何らかの方法で傷つけようと思ったことがある」の設問において、「全くない」、「数日」、「半分以上」、「ほとんど毎日」を回答する。
（注３）「全くない」は０点、「数日」は１点、「半分以上」は２点、「ほとんど毎日」は３点として、９設問に対する合計値が０～４点を「なし」、５～９点を「軽微～軽度」、10～14点を「中等度」、15～19点を「中等度～重度」、20点以上を「重度」に区分している。
（参考）村松公美子、PHQ-9日本語版(2018)：Patient Health Questionnaire 日本語版シリーズ（PHQ、GAD）ーうつと不安のメンタルヘルスアセスメントー 3-6,2021.

若者10万人の総合調査（ウェブアンケート調査・途中経過）

SNS利用

○ SNSのメリットに関して、「関心のある情報を入手できる」と回答している方はどの性・年齢階級別でも6割を超える。つながりや勉強・仕事やキャリア形成については若い方ほどメリットを享受している（図表45）。
○ その一方で、SNSのデメリットに関して、6割を超える方は「SNSの情報は偏っている」と思っている。SNSの投稿をみて落ち込むことがあるのは、男性より女性で、年齢が若いほど、割合が高くなる傾向にある。
○ SNSの利用制限については男女・年齢階級によらず5割以上の方が肯定的。また、男性よりも女性が肯定的。ただ、規制の対象になりやすい年代ほど肯定感は低い。なお、SNSの使い方について家庭ではなく社会全体としてルール作りへの肯定的は約5割と半々。

【図表45. SNS利用に関する考え方】（n=66,422）

性別	年齢階級別	集計対象者数	SNSで、他者とのつながりができる	SNSは、関心のある情報を入手できる	SNSは、自分の勉強・仕事やキャリア形成に役立つ	ついSNSを使い過ぎて、他の大切なことをする時間がなくなってしまう	SNSの情報は、偏っていると思う	SNSの情報は、有害なものが多いと思う	SNSに出ている情報が嘘であっても、自分では気づかず信じてしまうときがある	SNSの投稿をみて、自分の状況と比較して落ち込むことがある	詐欺や闇バイトなどの被害にあってしまう	SNSの使い方について、家庭に任せるのではなく社会全体としてルールを作るべきだ	一定年齢以下のこどもは、SNSの利用を制限する必要がある	どれくらいの時間、こどもがSNSを利用するかは、制限したほうがいい	一定時刻以降（深夜など）は、こどものSNS利用を制限する必要がある
男性	15－19歳	2,165	71.1%	80.4%	67.5%	73.0%	74.0%	61.8%	54.8%	45.4%	19.8%	49.5%	53.2%	52.7%	54.4%
男性	20－24歳	2,164	59.7%	72.9%	52.8%	61.9%	70.0%	58.8%	46.1%	40.3%	19.5%	48.1%	56.2%	54.2%	55.7%
男性	25－29歳	3,749	51.7%	68.9%	47.1%	54.2%	63.4%	51.8%	43.6%	35.3%	20.6%	44.5%	54.2%	51.4%	53.7%
男性	30－34歳	6,627	45.8%	66.2%	40.9%	50.2%	63.6%	50.3%	41.9%	30.6%	19.6%	46.0%	55.2%	54.1%	56.6%
男性	35－39歳	9,456	40.0%	63.0%	35.8%	45.0%	60.4%	47.0%	37.5%	25.4%	18.5%	45.2%	56.4%	55.0%	57.6%
女性	15－19歳	5,843	75.7%	84.8%	73.9%	79.6%	80.0%	63.2%	62.9%	58.4%	20.6%	50.8%	59.7%	56.3%	59.7%
女性	20－24歳	5,706	66.5%	81.2%	63.5%	70.9%	77.2%	57.3%	56.6%	54.3%	19.4%	51.8%	68.1%	64.9%	66.9%
女性	25－29歳	8,334	57.7%	75.9%	52.8%	64.2%	71.6%	52.8%	51.3%	48.2%	19.4%	48.7%	65.8%	63.5%	66.0%
女性	30－34歳	10,248	53.9%	77.8%	47.4%	64.1%	73.0%	50.5%	50.0%	46.2%	19.3%	50.0%	69.7%	68.2%	70.9%
女性	35－39歳	12,130	47.7%	76.6%	41.6%	58.9%	71.2%	47.2%	49.2%	38.7%	18.2%	51.3%	71.7%	70.2%	73.1%
男性	15歳	445	75.5%	82.9%	75.7%	76.9%	71.5%	59.6%	55.7%	44.7%	16.0%	46.5%	45.6%	43.6%	47.0%
男性	16歳	419	73.0%	81.1%	69.7%	73.7%	76.1%	63.2%	58.9%	48.9%	23.6%	51.1%	49.4%	51.8%	51.8%
男性	17歳	376	67.3%	78.5%	64.6%	72.3%	72.9%	57.7%	52.1%	44.4%	19.4%	48.1%	50.0%	51.9%	52.9%
男性	18歳	509	71.5%	82.1%	63.9%	74.7%	79.0%	66.6%	55.8%	44.6%	21.0%	51.9%	62.3%	58.3%	59.3%
男性	19歳	416	67.3%	76.7%	63.7%	66.6%	69.7%	60.6%	51.0%	44.5%	19.0%	49.5%	57.0%	57.2%	60.1%
女性	15歳	1,034	81.1%	87.1%	79.2%	84.3%	77.7%	61.5%	65.6%	59.4%	20.7%	46.1%	49.4%	48.6%	50.7%
女性	16歳	1,204	78.5%	85.7%	75.0%	80.6%	80.9%	66.9%	63.5%	61.5%	20.2%	50.9%	58.9%	54.9%	56.8%
女性	17歳	1,202	76.5%	84.1%	75.5%	79.8%	79.2%	62.0%	63.3%	59.7%	18.1%	49.9%	57.2%	52.8%	57.7%
女性	18歳	1,298	72.6%	83.4%	70.7%	77.3%	81.1%	64.1%	62.9%	54.7%	22.4%	54.4%	65.6%	62.2%	65.8%
女性	19歳	1,105	70.6%	84.1%	69.8%	76.7%	80.6%	60.9%	59.5%	56.9%	21.4%	52.0%	65.8%	62.1%	66.3%

（注）それぞれの設問に対して「そう思う」又は「どちらかといえば、そう思う」と回答した者の割合。